記者発表資料

東北地方整備局関係
令和３年度補正予算概要

令和３年１２月２０日
東 北 地 方 整 備 局

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会、
岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　　TEL　022-225-2171（代）

総　　括	企画部　企画課長	神宮（じんぐう）　正一（しょういち）	（内線 3151）
都市・住宅関係	建政部　都市・住宅整備課長	村山（むらやま）　弘晃（ひろてる）	（内線 6161）
河　川　関　係	河川部　河川計画課長	川面（かわつら）　顕彦（あきひこ）	（内線 3611）
道　路　関　係	道路部　道路計画第一課長	柏（かしわ）　宏樹（ひろき）	（内線 4211）
港湾空港関係	港湾空港部　港湾計画課長	新田（にった）　邦彦（くにひこ）	（内線 6314）
営　繕　関　係	営繕部　計画課長	神鳥（かんどり）　博俊（ひろとし）	（内線 5151）
会　計　関　係	総務部　会計課長	土肥（どひ）　央（ひさし）	（内線 2411）

目　次

１．　令和３年度補正予算概要　　・・・・・・・・・・・１

２．　一般公共事業

（１）　主要事業一覧　　・・・・・・・・・・１０

（２）　主要事業位置図　　・・・・・・・・・・１６

（３）　主要事業の概要　　・・・・・・・・・・１９

３．　災害復旧等（直轄）

（１）　主要事業一覧　　・・・・・・・・・・５９

（２）　主要事業位置図　　・・・・・・・・・・６０

（３）　主要事業の概要　　・・・・・・・・・・６１

主要事業の概要　位置図の出典：地理院地図に事業箇所等を追記して掲載

１．令和３年度補正予算概要

〇令和３年度国土交通省関係補正予算については、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（令和３年１１月１９日閣議決定）において、取り組む施策として掲げられた

Ⅰ. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

Ⅱ. 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え

Ⅲ. 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動

Ⅳ. 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

の四つの柱について、各項目の実施に必要な経費が計上されたところです。

〇東北地方整備局関係補正予算の概要は以下のとおりです。

東北地方整備局関係補正予算　２，２２３億円

※ゼロ国債を除く　（直轄：８２７億円　補助：１，３９６億円）

- Ⅲ. 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動　２９０億円

  成長戦略及び分配戦略に必要な経費

- Ⅳ. 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保　１，９３２億円

  防災・減災、国土強靱化の推進、令和元年東日本台風、令和２年７月豪雨、令和３年８月に発生した大雨等の自然災害からの復旧・復興の加速に必要な経費

Ⅳ. にかかる経費のうち、

○ 事業加速円滑化国債　２９億円

防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策に基づく複数年にわたる事業等について、補正予算からスタート・支出する国債を設定することにより、計画的かつ円滑な事業執行を促進するために必要な経費

上記のほか、

- 国庫債務負担行為（ゼロ国債）　９２億円

内　訳　（単位：億円）

	歳出予算	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動	防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保	うち事業加速円滑化国債	国庫債務負担行為（ゼロ国債）	合　計
一般公共事業	2,031	290	1,740	26	92	2,123
直轄事業	637	140	497	26	88	725
補助事業	1,394	151	1,243	0	4	1,398
災害復旧等	192	0	192	3	0	192
直轄事業	190	0	190	3	0	190
補助事業	2	0	2	0	0	2
合　計	2,223	290	1,932	29	92	2,315
直轄事業	827	140	687	29	88	915
補助事業	1,396	151	1,245	0	4	1,400

注）・一般公共事業には、官庁営繕 92 百万円を含んでいる。
・災害復旧等（直轄）は、治水の予算である。
・災害復旧等（補助）は、住宅の予算である。
・行政経費は含まない。
・ゼロ国債は、当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能となる国庫債務負担行為。
・端数処理の関係上、合計値と一致しない場合ある。

東北地方整備局関係　令和3年度補正予算

【一般公共事業】

（直轄事業＋補助事業等）

（単位：百万円）

区分	令和3年度当初予算（A）	令和3年度補正予算合計（B＝C＋F）	歳出予算合計（C＝D＋E）	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動（D）	防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保（E）	うち事業加速円滑化国債	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（F）
治水	94,725	40,321	38,916	－	38,916	2,052	1,405
海岸	996	449	150	－	150	120	299
道路	212,693	60,645	55,418	13,807	41,611	380	5,227
港湾	11,701	14,619	12,397	2,300	10,097	－	2,222
空港	583	－	－	－	－	－	－
住宅対策	3,888	－	－	－	－	－	－
市街地整備	14,310	548	548	548	－	－	－
都市水環境整備	811	532	465	465	0.4	－	67
下水道	7,127	－	－	－	－	－	－
国営公園等	978	90	90	90	－	－	－
社会資本総合整備	217,848	94,988	94,988	11,828	83,160	－	－
官庁営繕	2,934	92	92	－	92	－	－
合計	568,595	212,284	203,064	29,037	174,027	2,552	9,220

（直轄事業）

（単位：百万円）

区分	令和3年度当初予算（A）	令和3年度補正予算合計（B＝C＋F）	歳出予算合計（C＝D＋E）	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動（D）	防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保（E）	うち事業加速円滑化国債	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（F）
治水	80,563	27,570	26,165	－	26,165	2,052	1,405
海岸	996	449	150	－	150	120	299
道路	141,345	29,783	24,701	11,118	13,583	380	5,082
港湾	11,137	13,990	12,040	2,300	9,740	－	1,950
空港	583	－	－	－	－	－	－
都市水環境整備	811	532	465	465	0.4	－	67
国営公園等	978	90	90	90	－	－	－
官庁営繕	2,934	92	92	－	92	－	－
合計	239,347	72,507	63,704	13,973	49,731	2,552	8,803

（補助事業等）

（単位：百万円）

区分	令和3年度当初予算（A）	令和3年度補正予算合計（B＝C＋F）	歳出予算合計（C＝D＋E）	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動（D）	防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保（E）	うち事業加速円滑化国債	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（F）
治水	14,163	12,751	12,751	－	12,751	－	－
道路	71,348	30,862	30,717	2,689	28,028	－	145
港湾	564	629	357	－	357	－	272
住宅対策	3,888	－	－	－	－	－	－
市街地整備	14,310	548	548	548	－	－	－
下水道	7,127	－	－	－	－	－	－
社会資本総合整備	217,848	94,988	94,988	11,828	83,160	－	－
合計	329,248	139,778	139,361	15,064	124,296	－	417

※工事諸費等は除く
※端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

（補助事業等の県別配分額）

（単位：百万円）

区分	令和3年度当初予算（A）	令和3年度補正予算合計（B＝C＋F）	歳出予算合計（C＝D＋E）	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動（D）	防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保（E）	うち事業加速円滑化国債	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（F）
青森県	60,686	20,092	19,800	2,439	17,361	－	292
岩手県	46,200	23,897	23,897	2,426	21,471	－	－
宮城県	65,308	30,074	30,074	3,194	26,879	－	－
秋田県	46,530	15,989	15,864	1,269	14,595	－	125
山形県	44,002	26,723	26,723	2,791	23,932	－	－
福島県	66,521	23,004	23,004	2,945	20,058	－	－
合計	329,248	139,778	139,361	15,064	124,296	－	417

※工事諸費等は除く
※端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

【災害復旧等】

（直轄事業）

（単位：百万円）

区分	令和3年度補正予算合計（A＝B＋E）	歳出予算合計（B＝C＋D）	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動（C）	防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保（D）	うち事業加速円滑化国債	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（E）
治水	19,011	19,011	－	19,011	310	－
合計	19,011	19,011	－	19,011	310	－

（補助事業）

（単位：百万円）

区分	令和3年度補正予算合計（A＝B＋E）	歳出予算合計（B＝C＋D）	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動（C）	防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保（D）	うち事業加速円滑化国債	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（E）
住宅	209	209	－	209	－	－
合計	209	209	－	209	－	－

※工事諸費等は除く
※端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

令和3年度補正予算　東北地方整備局の実施内容

未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動

1．成長戦略

○経済成長を支える脱炭素に資する都市インフラの整備
○港湾、道路の分野におけるカーボンニュートラルの推進
○生産性向上に資する道路ネットワークの整備等
○条件不利地域における地方活性化（豪雪地帯）
○地域観光等の拠点や多様な世代の集いの場を創出するコンパクトでウォーカブルなまちづくり等の実現
○地域における経済基盤の強化等の推進（社会資本整備総合交付金等）

≪主な実施内容≫

○港湾、道路の分野におけるカーボンニュートラルの推進

2030 年度の温室効果ガスを2013 年度から46%削減する目標等を踏まえ、洋上風力発電の基地港湾の整備や道路インフラの省エネ化等を実施

■実施事例



洋上風力発電の基地港湾の整備（能代港の岸壁整備）

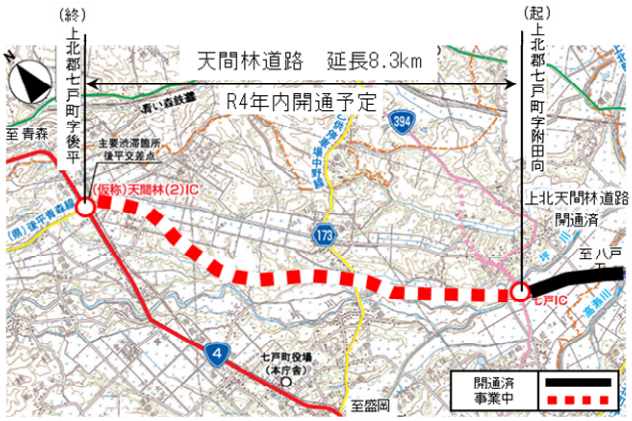


道路インフラの省エネ化（道路照明灯のLED化事例）

○生産性向上に資する道路ネットワークの整備等

迅速かつ円滑な物流・人流の確保を通じた地方の活性化のため、空港・港湾など広域交通拠点とのアクセス道路等の地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路の整備等を推進

■実施事例



国道45号　天間林道路



(主)秋田天王線　秋田港アクセス道路（補助事業）

○地域観光等の拠点や多様な世代の集いの場を創出するコンパクトでウォーカブルなまちづくり等の実現

地域観光等の拠点や多様な世代の集いの場を創出するコンパクトでウォーカブルなまちづくりを推進するため、公園、広場、河川空間等の既存ストックの活用等によるエリア価値の向上や官民連携まちづくり等の地域活性化に資する支援等を実施

■実施事例



自由通路イメージ図（青森駅）



かわまちづくり事例（名取川閖上地区）

2. 分配戦略～安心と成長を呼ぶ「人」への投資の強化～

○子供の安全な通行の確保に向けた道路交通環境の整備等の推進

「通学路等における交通安全の確保及び飲酒運転の根絶に係る緊急対策」（令和3年8月4日）に基づく通学路の合同点検結果等を踏まえ、ソフト対策の強化と一体となった通学路における交通安全対策等を推進

■実施事例



通学路の歩道狭隘事例



通学路のソフト対策事例（スクールガード）

防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

1. 防災・減災、国土強靱化の推進

○気候変動を見据えた府省庁・官民連携による「流域治水」等の推進
○南海トラフ、首都直下地震等を見据えた公共施設等の耐災害性の強化
○災害時情報伝達手段の多重化・高度化
○災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策
○道路インフラの局所的な防災・減災対策等
○陸海空ネットワークの耐災害性の強化（港湾）
○河川・ダム、道路、都市公園、港湾等の重要インフラに係る老朽化対策
○3次元モデル、カメラ画像等を活用したインフラの整備、管理などデジタル化の推進
○盛土による災害の防止
○条件不利地域における地方活性化（豪雪地帯）【再掲】
○地域における防災・減災、国土強靱化の推進（防災・安全交付金等）

≪主な実施内容≫

○気候変動を見据えた府省庁・官民連携による「流域治水」等の推進

気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」を推進し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を一層加速化するとともに、本年７月及び８月に発生した大雨による浸水被害等を踏まえ、内水対策など新たに強化する必要が生じた対策も推進

■実施事例



あらゆる関係者が協働して行う「流域治水」

流域のあらゆる関係者が協働して行う対策

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・河川堤防や遊水地等の整備　・治水ダムの建設・再生
- ・雨水貯留浸透・排水施設の整備
- ・砂防関係施設の整備　・海岸保全施設の整備
- ・利水ダム等の事前放流
- ・利水ダムの事前放流等の判断に資する雨量予測の高度化
- ・水田の貯留機能の向上
- ・森林整備、治山対策
- ・民間企業等による雨水貯留浸透施設の整備
- ・未活用の国有地を活用した遊水地・雨水貯留浸透施設等の整備　など

■被害対象を減少させるための対策
- ・高台まちづくりの推進（線的・面的につながった高台・建物群の創出）
- ・リスクが高い区域における立地抑制・移転誘導　など

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・ハザードマップやマイタイムライン等の策定
- ・要配慮者利用施設（医療機関、社会福祉施設等）の浸水対策
- ・渡河部の橋梁や河川に隣接する道路構造物の流失防止対策
- ・地下駅等の浸水対策、鉄道橋梁の流出等防止対策
- ・学校及びスポーツ施設の浸水対策による避難所機能の維持　など

あらゆる関係者が協働して、「流域治水プロジェクト」を策定し、実行

○南海トラフ、首都直下地震等を見据えた公共施設等の耐災害性の強化

防災・減災まちづくり等のため、災害応急対策の活動拠点となる官庁施設の改修等を実施

■実施事例



耐震対策（天井改修）【山形県警察学校道場】

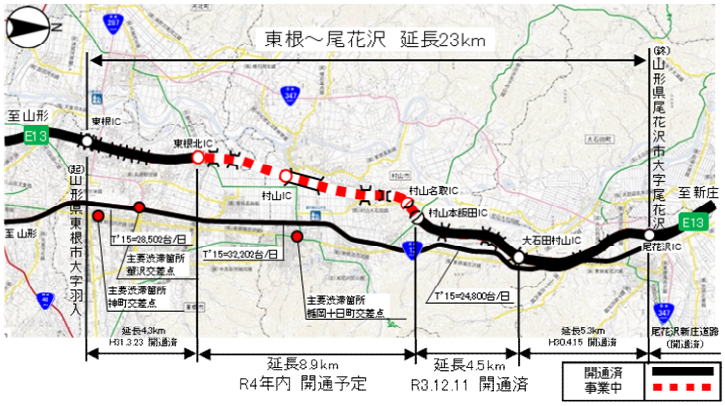


漏水対策（屋上防水改修）【気仙沼地方合同庁舎】

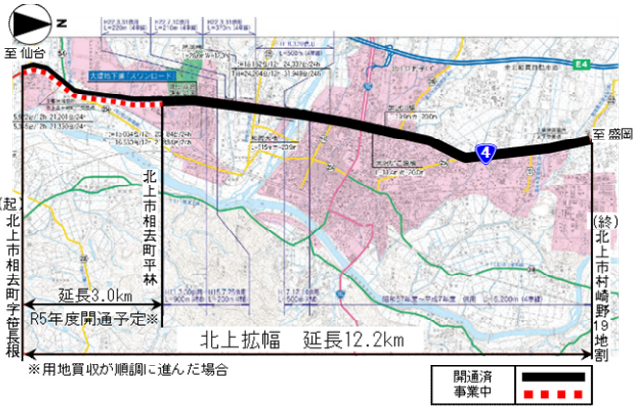
○災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策

災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等を実施

■実施事例



高規格道路のミッシングリンクの解消



直轄国道等の機能強化

○道路インフラの局所的な防災・減災対策

橋梁や道路の流失、土砂災害、電柱倒壊等による道路の通行止めのリスク解消や津波や洪水からの避難場所確保のため、河川に隣接する道路構造物等の流失防止対策や法面・盛土対策、無電柱化、高架区間等を活用した避難施設の整備等を実施

■実施事例



道路法面・盛土対策



無電柱化の推進



高架区間等を活用した避難施設

○陸海空ネットワークの耐災害性の強化（港湾）

気候変動の影響により激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等に対応するため、港湾施設について、大規模津波対策や航行船舶の避泊水域確保、高波対策等を実施

■実施事例



大規模津波対策（久慈港の湾口防波堤整備）



航行船舶の避泊水域確保（小名浜港の防波堤整備）

○河川・ダム、道路、都市公園、港湾等の重要インフラに係る老朽化対策

予防保全型インフラメンテナンスへの転換を図るため、河川・ダム、砂防関係施設、道路、港湾、公園等の重要インフラについて、早期に対策が必要な施設の修繕等を集中的に実施

■実施事例



樋門・樋管函体クラック補修事例



水門ゲートの老朽化事例



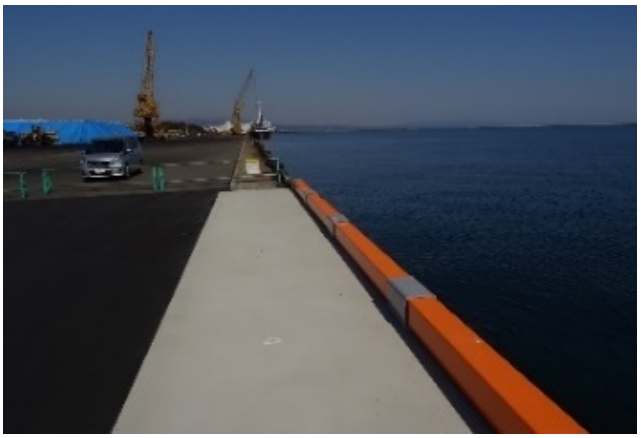
橋梁の老朽化事例（補助事業）



アスファルト舗装修繕事例



公園遊具の老朽化事例



岸壁の老朽化改良事例

2. 自然災害からの復旧・復興の加速

○公営住宅の災害復旧
○河川、道路の災害復旧

≪主な実施内容≫

○河川、道路の災害復旧等

令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨、令和3年8月の大雨等により被災した河川、道路について、本格的な復旧を図るとともに、再度災害を防止するため、改良復旧を積極的に活用した災害復旧事業等を実施

■実施事例

■国道279号　小赤川橋災害復旧事業



令和3年8月大雨による国道279号の被災状況（青森県むつ市）

■最上川　河川大規模災害関連事業



令和2年7月豪雨による最上川沿いの被災状況（山形県大石田町、大江町）

■国道349号　丸森地区災害復旧事業



令和元年東日本台風による国道349号の被災状況（宮城県丸森町）

2. 一般公共事業(一般会計)

(1)主要事業一覧

①青森県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正事業費 (百万円)	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	岩木川 岩木川中流部河道掘削事業	五所川原市	-	(750)	河道掘削	④	P19
河川	直轄	岩木川、馬淵川、高瀬川維持管理	青森県内	-	371	樹木伐採、堆積土砂撤去、樋門・樋管補修等	④	
河川	交付金	高瀬川 圏域総合流域防災事業(七戸川)	東北町、 七戸町	R6	310	樹木伐採、 河道掘削	④	P19
河川	交付金	岩木川 圏域総合流域防災事業(十川)	五所川原市、 板柳町	R6	300	樹木伐採、 河道掘削	④	
河川 (ダム)	補助	駒込ダム建設事業	青森市	R13	140	工事用道路等	④	P20
河川 (砂防)	補助	目倉石沢大規模特定砂防等事業	青森市	R6	110	砂防堰堤	④	P20
道路	直轄	国道45号　天間林道路	七戸町	R4年内	600	道路付属物工事	③	P21
道路	直轄	国道101号　柏浮田道路	つがる市	ー	300	改良工事	④	P21
道路	直轄	国道45号　青森45号電線共同溝(城下地区)	八戸市	ー	80	本体工事	④	P22
道路	直轄	国道4号、国道7号、国道45号、国道104号 維持管理	青森県内	ー	634	舗装修繕、 高台避難等	③④	
道路	補助	国道279号　むつ南バイパス	むつ市	R4 (1-1工区)	600	改良工事等	④	P22
道路	補助	国道279号　横浜南バイパス	横浜町	ー	1,000	改良工事等	④	P23
港湾	直轄	青森港　予防保全事業	青森市	ー	190	岸壁改良	④	P23
港湾	直轄	八戸港　八太郎・河原木地区 航路泊地整備事業	八戸市	ー	2,570	航路泊地整備	④	P24
都市	補助	青森駅周辺地区都市構造再編集中支援事業	青森市	-	200	道路事業	③	P24
都市	補助	大畑都市拠点地区 都市構造再編集中支援事業	むつ市	-	16	道路事業	③	P25

※分類は次のとおり
①新型コロナウイルス感染症の拡大防止
②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
④防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

※事業費の( )は、以下河川単位の全体額
岩木川

※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を元に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない

2. 一般公共事業（一般会計）

（1）主要事業一覧

②岩手県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正事業費 （百万円）	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	北上川上流　一関遊水地建設事業	一関市、奥州市、 平泉町	－	1,300	築堤　等	④	P26
河川	直轄	北上川上流　北上川中流部 治水対策事業（紫波地区）	紫波町	－	（　500　）	用地補償	④	
河川	直轄	北上川水系　一関地区かわまちづくり	一関市	R12	130	親水護岸	③	P26
河川 （ダム）	直轄	北上川上流ダム再生事業	盛岡市	－	252	本体関連の調査・ 設計　等	④	P27
河川 （砂防）	直轄	八幡平山系 直轄砂防事業（竜川第２砂防堰堤）	雫石町	R4	（　590　）	砂防堰堤工	④	
河川	直轄	北上川上流維持管理	岩手県内	－	270	樹木伐採、樋門・ 樋管補修等	④	
河川	補助	小本川河川激甚災害対策特別緊急事業	岩泉町	R4	5,350	河道掘削	④	P27
河川	補助	木賊川大規模特定河川事業	盛岡市、 滝沢市	R11	138	洪水吐き基礎工	④	
河川 （砂防）	補助	三陸地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	釜石市、大槌町 山田町、岩泉町、 田野畑村	R5	990	砂防堰堤	④	P28
道路	直轄	国道4号　金ケ崎拡幅	金ケ崎町	―	200	改良工事	④	P28
道路	直轄	国道4号　北上拡幅	北上市	R5 ※1	350	改良・舗装・ 橋梁工事	④	P29
道路	直轄	国道45号　三陸沿岸道路（侍浜～階上）	洋野町	―	880	改良工事	④	
道路	直轄	国道106号　田鎖蟇目道路	宮古市	―	100	調査設計	④	
道路	直轄	国道106号　箱石達曽部道路	宮古市	―	100	調査設計	④	
道路	直轄	国道45号　岩手45号交通安全対策 （宿戸歩道整備）	洋野町	―	200	改良工事	③	P29
道路	直轄	国道46号 岩手46号電線共同溝（永井地区）	盛岡市	―	170	本体工事	④	P30
道路	直轄	国道4号、国道45号、国道46号、 東北横断自動車道釜石秋田線　維持管理	岩手県内	―	1,277	舗装修繕、 高台避難等	③④	
道路	補助	（市）山の神諏訪線　山の神諏訪工区	花巻市	R3（1工区） R4（2工区）	66	改良工事等	④	P30
港湾	直轄	久慈港　湾口地区　防波堤整備事業	久慈市	R15	2,550	防波堤整備	④	P31
都市	補助	都南中央第三地区都市構造再編集中支援事業	盛岡市	－	26	区画整理	③	

※分類は次のとおり
①新型コロナウイルス感染症の拡大防止
②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
④防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

※1：用地買収が順調に進んだ場合

※事業費の（　）は、以下河川単位の全体額
北上川上流、八幡平山系（岩手県側）

2. 一般公共事業（一般会計）

（1）主要事業一覧

③宮城県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正事業費 （百万円）	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	阿武隈川下流　亘理地区 堤防浸透対策事業	亘理町	－	（　175　）	堤防浸透対策	④	
河川	直轄	名取川　日辺地区堤防強化事業	仙台市	－	（　210　）	堤防強化	④	P32
河川	直轄	名取川水系　閖上地区かわまちづくり	名取市	R10	59	親水護岸	③	
河川	直轄	鳴瀬川 床上浸水対策特別緊急事業（吉田川）	大和町、 大衡村	R4	794	河道掘削 遊水地整備	④	P32
河川	直轄	北上川下流　鹿又地区堤防整備事業	石巻市	－	（　900　）	堤防整備	④	P33
河川 （ダム）	直轄	鳴瀬川総合開発事業	加美町	R18	524	本体関連の調査等	④	P33
河川 （砂防）	直轄	阿武隈川水系（内川） 直轄特定緊急砂防事業（薄平砂防堰堤）	丸森町	R4	250	砂防堰堤工	④	
河川 （海岸）	直轄	仙台湾南部海岸　海岸保全施設整備事業	山元町	－	150	ヘッドランド工	④	
河川	直轄	阿武隈川下流、名取川、北上川下流、 鳴瀬川維持管理	宮城県内	－	1,255	樹木伐採、堆積土砂撤去、樋門・樋管補修等	④	
河川	補助	吉田川 床上浸水対策特別緊急事業	大和町	R4	700	河道掘削、築堤	④	P32
河川 （ダム）	補助	川内沢ダム建設事業	名取市	R7	1,085	付替市道工事等	④	P34
河川 （急傾斜）	交付金	川口急傾斜地崩壊対策事業	栗原市	R11	100	急傾斜地崩壊対策事業	④	
道路	直轄	国道4号　仙台拡幅（篭ノ瀬～鹿の又）	仙台市	―	50	調査設計	③	
道路	直轄	国道4号　仙台拡幅	仙台市	R6	150	改良工事	③	P34
道路	直轄	国道4号　大衡道路	大衡村	―	235	改良・舗装工事	④	P35
道路	直轄	国道108号　石巻河南道路	石巻市	―	65	調査設計	④	
道路	直轄	国道108号　古川東バイパス	大崎市	R7 ※1	300	改良工事	③	P35
道路	直轄	国道4号 宮城4号電線共同溝（桜地区）	岩沼市	―	248	本体工事	④	P36
道路	直轄	国道4号、国道45号、国道47号、国道48号、 国道108号 維持管理	宮城県内	―	1,694	舗装修繕、 高台避難等	③④	
道路	補助	（主）仙台村田線 （仮称）菅生スマートＩＣアクセス	村田町	R4	563	改良工事等	④	P36
港湾	直轄	仙台塩釜港　仙台港区　向洋地区 ふ頭再編改良事業	仙台市、 多賀城市、 七ヶ浜町	R5	1,089	岸壁整備	④	P37
公園	直轄	国営みちのく杜の湖畔公園	川崎町	－	70	園路改修等	③	P37
営繕	直轄	気仙沼地方合同庁舎	気仙沼市	R4	55	屋根改修	④	P38

※分類は次のとおり
①新型コロナウイルス感染症の拡大防止
②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
④防災・減災、国土強靭化の推進など安全・安心の確保

※事業費の（　）は、以下河川単位の全体額
阿武隈川下流、名取川、北上川下流

※1：用地買収が順調に進んだ場合

※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を元に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない

2. 一般公共事業（一般会計）

（1）主要事業一覧

④秋田県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正事業費 （百万円）	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	米代川　舟場地区堤防浸透対策事業	北秋田市	－	（　170　）	堤防浸透対策	④	
河川	直轄	雄物川　河川激甚災害対策特別緊急事業	秋田市、 大仙市	R4	300	堤防整備、陸閘整備	④	P39
河川	直轄	雄物川下流 黒瀬地区河道掘削事業	秋田市	－	（ 2,919 ）	河道掘削	④	
河川	直轄	雄物川上流 大仙地区河道掘削事業	大仙市	－	（ 2,043 ）	河道掘削	④	
河川	直轄	子吉川　石脇地区河道掘削事業	由利本荘市	－	（　180　）	河道掘削	④	
河川 （ダム）	直轄	成瀬ダム建設事業	東成瀬村	R8	250	付替道路工事　等	④	P39
河川 （ダム）	直轄	鳥海ダム建設事業	由利本荘市	R10	800	付替道路工事　等	④	P40
河川 （砂防）	直轄	八幡平山系 直轄砂防事業（北桧木内川第２砂防堰堤）	仙北市	R6	（　335　）	砂防堰堤工	④	P40
河川	直轄	雄物川下流、子吉川、雄物川上流、米代川 維持管理	秋田県内	－	917	樹木伐採、堆積土砂撤去、樋門・樋管補修等	④	
河川	補助	新波川床上浸水対策特別緊急事業	秋田市	R4	500	河道掘削、築堤等	④	P41
河川	補助	下内川大規模特定河川事業	大館市	R10	90	頭首工	④	
河川 （砂防）	補助	オンデの沢事業間連携砂防等事業	能代市	R5	60	砂防堰堤	④	P41
道路	直轄	国道7号　遊佐象潟道路	にかほ市	R8 ※2,3 （遊佐鳥海IC～ （仮）小砂川IC） R7 ※2 （（仮）小砂川IC～ 象潟IC）	300	改良工事	③	
道路	直轄	国道7号　二ツ井今泉道路	能代市～ 北秋田市	R5 ※1	1,100	改良工事	③	P42
道路	直轄	国道13号　横堀道路	湯沢市	R7 ※1,2	180	改良工事	④	P42
道路	直轄	国道13号　河辺拡幅	秋田市	R6 ※4 （秋田市河辺 和田字坂本北～ 和田）	120	改良・舗装工事	④	P43
道路	直轄	国道7号　秋田7号交通安全対策 （大曲歩道整備）	三種町	－	160	改良・舗装工事	③	P43
道路	直轄	国道7号 秋田7号電線共同溝（長倉地区）	大館市	－	55	調査設計・ 本体工事	④	P44
道路	直轄	国道7号、国道13号、国道46号、 日本海沿岸東北自動車道　維持管理	秋田県内	－	1,149	舗装修繕、 高台避難等	③④	
道路	補助	（主）秋田天王線 秋田港アクセス道路	秋田市	R11	350	改良工事等	③	P44
港湾	直轄	秋田港　外港地区　防波堤整備事業	秋田市	R8	740	防波堤整備	④	P45

※分類は次のとおり
①新型コロナウイルス感染症の拡大防止
②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
④防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

※1:トンネル工事が順調に進んだ場合
※2:用地買収、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合
※3:軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合
※4:用地買収が順調に進んだ場合

※事業費の（ ）は、以下河川単位の全体額
米代川、雄物川下流、雄物川上流、子吉川、八幡平山系（秋田県側）

2. 一般公共事業(一般会計)

(1)主要事業一覧

⑤山形県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正事業費 (百万円)	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	最上川下流 最上川下流部河道掘削事業	酒田市	-	(430)	河道掘削	④	P46
河川	直轄	最上川中流 最上地区河道掘削事業	戸沢村	-	(280)	河道掘削	④	P46
河川	直轄	最上川上流 須川地区河道掘削事業	山形市	-	(530)	河道掘削	④	P47
河川	直轄	最上川水系 寒河江地区かわまちづくり	寒河江市	R11	40	管理用通路	③	
河川	直轄	赤川 猪子地区堤防浸透対策事業	鶴岡市	-	(280)	堤防浸透対策	④	
河川	直轄	赤川水系 鶴岡市赤川かわまちづくり	鶴岡市	R11	60	堤防階段 河畔整備	③	P47
河川 (砂防)	直轄	最上川水系 直轄砂防事業(男滝第１砂防堰堤)	大蔵村	R6	(455)	砂防堰堤工	④	
河川 (砂防)	直轄	赤川水系 直轄砂防事業(鱒渕沢第１砂防堰堤)	鶴岡市	R5	(175)	砂防堰堤工	④	
河川 (地すべり)	直轄	月山地区直轄地すべり対策事業	鶴岡市、 西川町	―	520	排水トンネル工等	④	P48
河川	直轄	最上川上流、最上川中流、 最上川下流、赤川維持管理	山形県内	-	909	樹木伐採、堆積土 砂撤去、樋門・樋 管補修等	④	
河川	補助	吉野川大規模特定河川事業	南陽市	R6	126	橋梁架替等	④	P48
河川 (地すべり)	交付金	砂沢地区地すべり対策事業	戸沢村	-	160	地すべり対策工	④	
道路	直轄	日本海沿岸東北自動車道 酒田みなと～遊佐	酒田市～ 遊佐町	R5	1,000	改良・橋梁工事	③	P49
道路	直轄	東北中央自動車道 東根～尾花沢	東根市～ 尾花沢市	R4年内	870	舗装・道路付属物 工事	④	P49
道路	直轄	国道7号 遊佐象潟道路	遊佐町	R8 ※1,2 (遊佐鳥海IC～ (仮)小砂川IC) R7 ※1 ((仮)小砂川IC～ 象潟IC)	1,181	改良・橋梁工事	③	P50
道路	直轄	国道13号 泉田道路	新庄市	R4	1,500	舗装・道路付属物 工事	④	P50
道路	直轄	国道47号 新庄古口道路	新庄市～ 戸沢村	R4	1,100	舗装・道路付属物 工事	③	
道路	直轄	国道112号 山形中山道路	山形市～ 中山町	―	50	調査設計	③	
道路	直轄	国道113号 小国道路	小国町	―	40	調査設計	③	
道路	直轄	国道47号 山形47号交通安全対策 (若宮歩道整備)	最上町	―	120	改良・舗装工事	③	P51
道路	直轄	国道7号、国道13号、国道47号、 国道112号、国道113号、 日本海沿岸東北自動車道 維持管理	山形県内	―	890	舗装修繕、 高台避難等	③④	
道路	補助	国道287号 米沢長井道路	米沢市～ 長井市	R5 (川西バイパスⅠ期、 米沢北バイパス) R10 (川西バイパスⅡ期、 米沢川西バイパス)	2,000	改良工事等	④	P51
港湾	直轄	酒田港 外港地区 国際物流ターミナル整備事業	酒田市	R10	840	防波堤整備	④	P52
都市	補助	山形市中心拠点地区 都市構造再編集中支援事業	山形市	-	20	公園整備	③	
営繕	直轄	山形県警察学校	天童市	R4	37	天井耐震対策	④	P52

※分類は次のとおり
①新型コロナウイルス感染症の拡大防止
②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
④防災・減災、国土強靭化の推進など安全・安心の確保

※事業費の( )は、以下河川単位の全体額
最上川下流、最上川中流、最上川上流、赤川、最上川水系、赤川水系

※1:用地買収、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合
※2:軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を元に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない

2. 一般公共事業(一般会計)

(1)主要事業一覧

⑥福島県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正事業費 (百万円)	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	阿武隈川上流 福島地区堤防整備事業	福島市	-	(180)	築堤	④	P53
河川	直轄	阿武隈川水系 玉川村乙字ヶ滝かわまちづくり	玉川村	R12	176	管理用通路等	③	P53
河川 (砂防)	直轄	阿武隈川水系 直轄砂防事業(前川第１砂防堰堤)	福島市	R8	(1,140)	砂防堰堤工	④	P54
河川	直轄	阿武隈川上流維持管理	福島県内	-	324	樹木伐採、樋門・樋管補修等	④	
河川	補助	濁川大規模特定河川事業	福島市	R10	210	築堤・護岸等	④	P54
河川	補助	谷田川大規模特定河川事業	郡山市	R7	200	堤防強化	④	
河川 (ダム)	補助	千五沢ダム再開発事業	石川町	R5	193	管理設備工事等	④	P55
河川 (砂防)	交付金	宮ノ沢通常砂防事業	南会津町	R5	340	砂防堰堤工	④	
道路	直轄	国道4号　矢吹鏡石道路	矢吹町～ 鏡石町	―	50	調査設計	④	
道路	直轄	国道6号　勿来バイパス	いわき市	―	400	改良・橋梁工事	③	P55
道路	直轄	国道13号　福島西道路（Ⅱ期）	福島市	R8 ※1,2	780	改良工事	③	P56
道路	直轄	国道121号　湯野上バイパス	下郷町	R7 ※1	200	改良工事	④	P56
道路	直轄	国道49号　福島49号交通安全対策 （谷田川地区歩道整備）	郡山市	―	100	改良・舗装工事	③	P57
道路	直轄	国道49号 福島49号電線共同溝（亀賀地区）	会津若松市	―	200	本体工事	④	P57
道路	直轄	国道4号、国道6号、国道49号 維持管理	福島県内	―	1,033	舗装修繕、 高台避難等	③④	
道路	補助	国道121号　下郷田島バイパス	下郷町～ 南会津町	―	673	改良工事等	④	P58
港湾	直轄	小名浜港 国際物流ターミナル整備事業	いわき市	R10	1,125	防波堤整備	④	P58
都市	補助	大町地区都市構造再編集中支援事業	郡山市	-	100	区画整理	③	
都市	補助	小峰城下町地区都市構造再編集中支援事業	白河市	-	14	まちおこしセンター等	③	
都市	補助	須賀川駅西地区都市構造再編集中支援事業	須賀川市	-	164	自由連絡通路等	③	
都市	補助	二本松城跡周辺地区 都市構造再編集中支援事業	二本松市	-	8	地域生活基盤施設等	③	

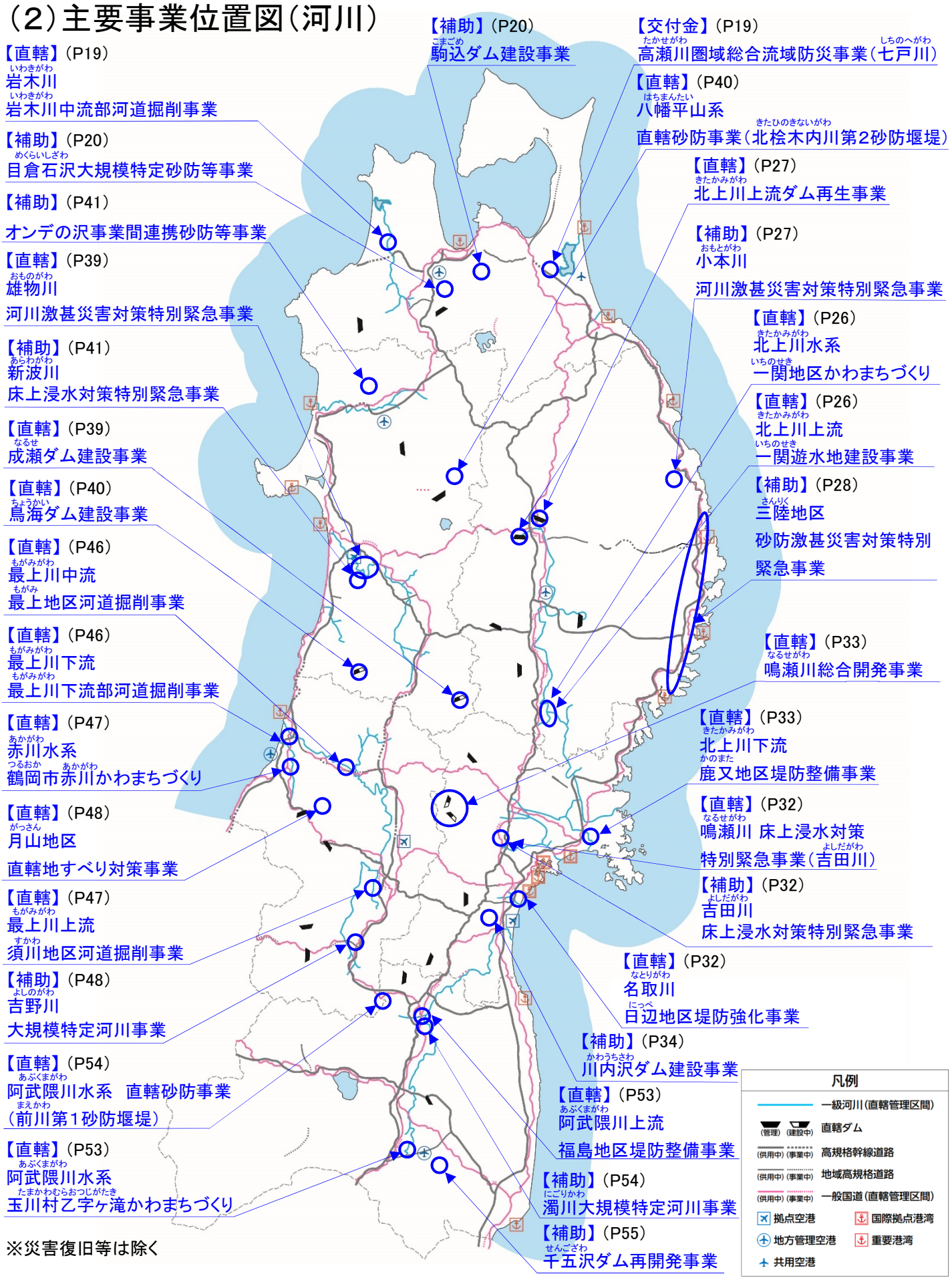
※分類は次のとおり
①新型コロナウイルス感染症の拡大防止
②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
④防災・減災、国土強靭化の推進など安全・安心の確保

※事業費の( )は、以下河川単位の全体額
阿武隈川上流、阿武隈川水系(福島県・山形県)

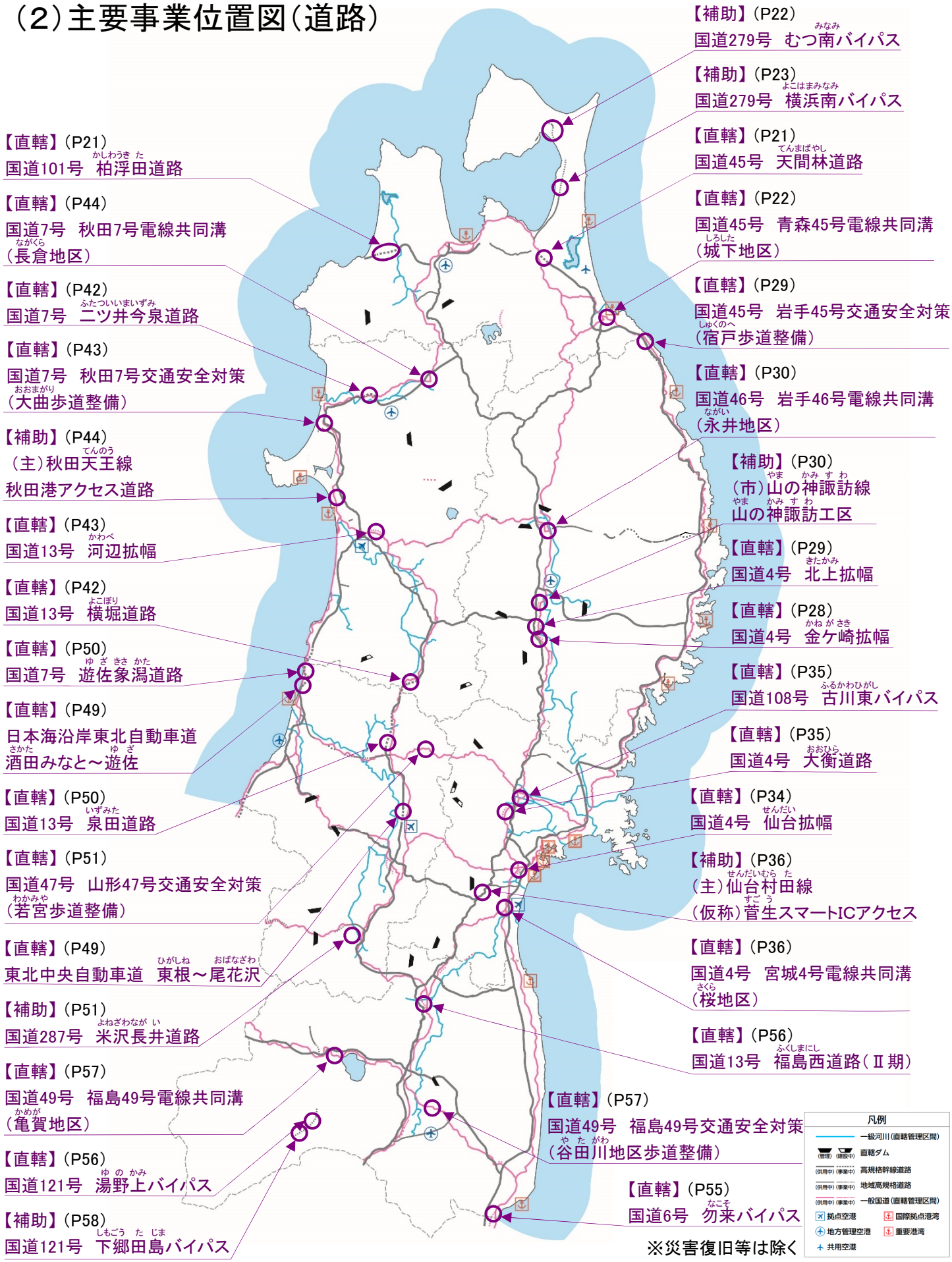
※1:トンネル工事が順調に進んだ場合
※2:用地買収が順調に進んだ場合

※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を元に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない

（2）主要事業位置図（河川）

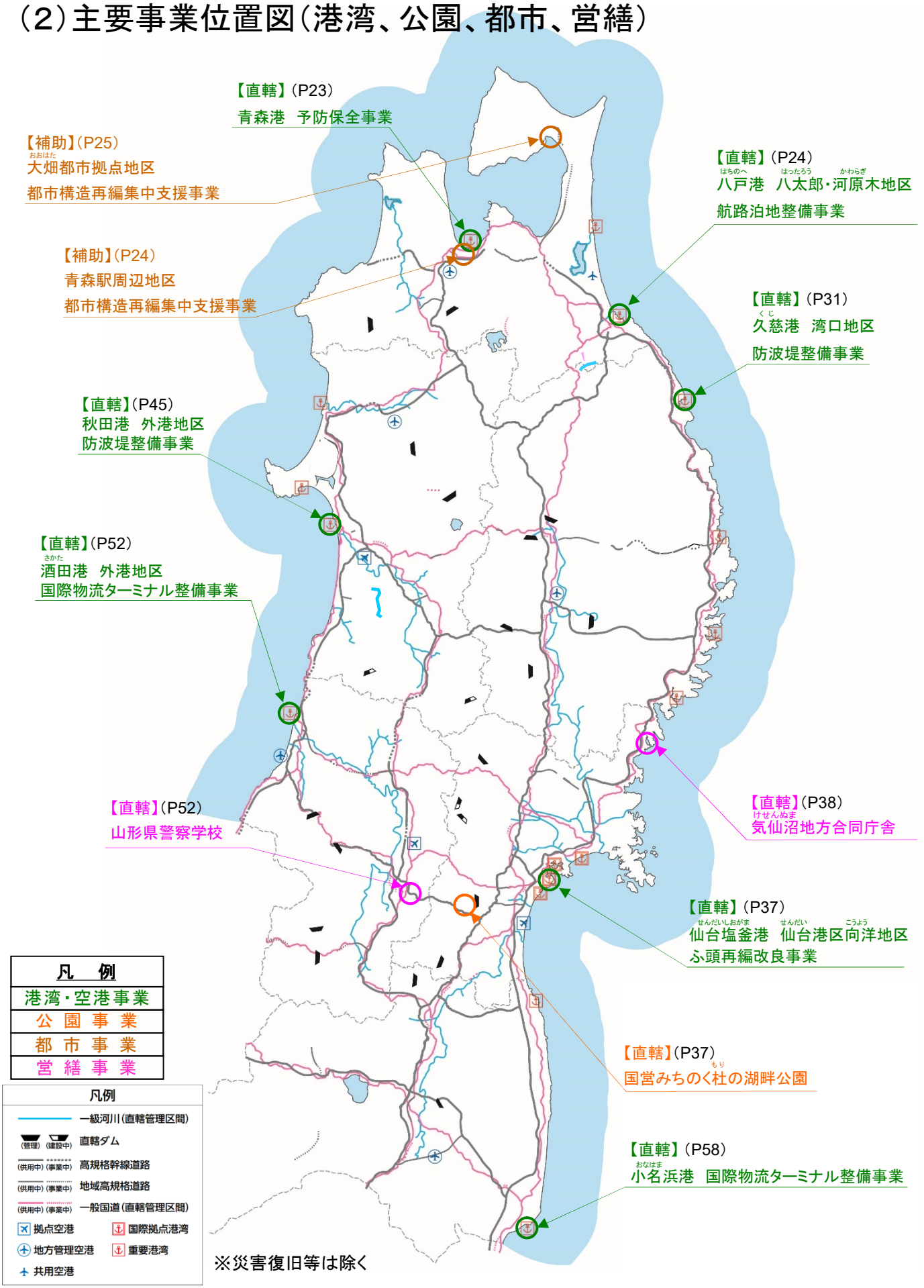

【直轄】（P19）
岩木川
岩木川中流部河道掘削事業
【補助】（P20）
目倉石沢大規模特定砂防等事業
【補助】（P41）
オンデの沢事業間連携砂防等事業
【直轄】（P39）
雄物川
河川激甚災害対策特別緊急事業
【補助】（P41）
新波川
床上浸水対策特別緊急事業
【直轄】（P39）
成瀬ダム建設事業
【直轄】（P40）
鳥海ダム建設事業
【直轄】（P46）
最上川中流
最上地区河道掘削事業
【直轄】（P46）
最上川下流
最上川下流部河道掘削事業
【直轄】（P47）
赤川水系
鶴岡市赤川かわまちづくり
【直轄】（P48）
月山地区
直轄地すべり対策事業
【直轄】（P47）
最上川上流
須川地区河道掘削事業
【補助】（P48）
吉野川
大規模特定河川事業
【直轄】（P54）
阿武隈川水系　直轄砂防事業
（前川第１砂防堰堤）
【直轄】（P53）
阿武隈川水系
玉川村乙字ヶ滝かわまちづくり
※災害復旧等は除く
【補助】（P20）
駒込ダム建設事業
【交付金】（P19）
高瀬川圏域総合流域防災事業（七戸川）
【直轄】（P40）
八幡平山系
直轄砂防事業（北桧木内川第２砂防堰堤）
【直轄】（P27）
北上川上流ダム再生事業
【補助】（P27）
小本川
河川激甚災害対策特別緊急事業
【直轄】（P26）
北上川水系
一関地区かわまちづくり
【直轄】（P26）
北上川上流
一関遊水地建設事業
【補助】（P28）
三陸地区
砂防激甚災害対策特別
緊急事業
【直轄】（P33）
鳴瀬川総合開発事業
【直轄】（P33）
北上川下流
鹿又地区堤防整備事業
【直轄】（P32）
鳴瀬川 床上浸水対策
特別緊急事業（吉田川）
【補助】（P32）
吉田川
床上浸水対策特別緊急事業
【直轄】（P32）
名取川
日辺地区堤防強化事業
【補助】（P34）
川内沢ダム建設事業
【直轄】（P53）
阿武隈川上流
福島地区堤防整備事業
【補助】（P54）
濁川大規模特定河川事業
【補助】（P55）
千五沢ダム再開発事業
凡例
一級河川（直轄管理区間）
（管理）（建設中）直轄ダム
（供用中）（事業中）高規格幹線道路
（供用中）（事業中）地域高規格道路
（供用中）（事業中）一般国道（直轄管理区間）
拠点空港
国際拠点港湾
地方管理空港
重要港湾
共用空港

（2）主要事業位置図（道路）



※災害復旧等は除く

（2）主要事業位置図（港湾、公園、都市、営繕）



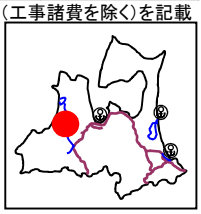
岩木川（いわきがわ）　岩木川（いわきがわ）中流部河道掘削事業

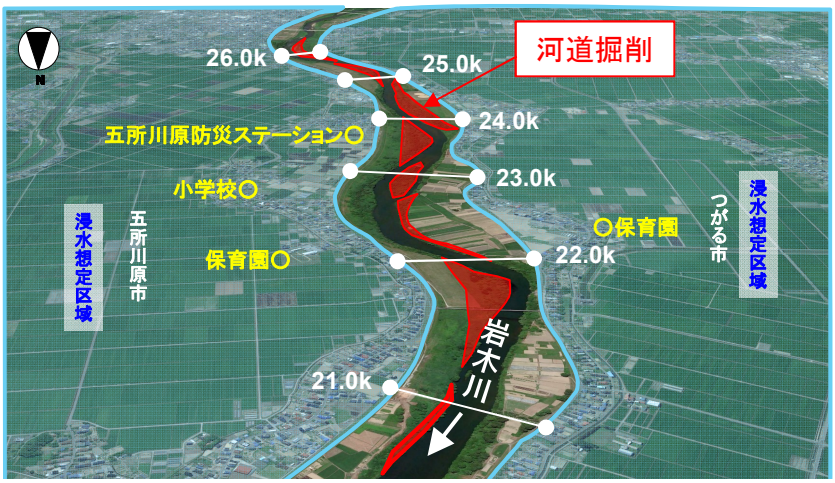
補正予算事業費※
750百万円

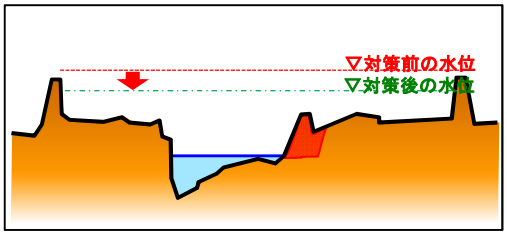
継続	青森県五所川原（ごしょがわら）市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

「流域治水」の取り組みを推進するために、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







【河道掘削イメージ）】

補正予算により河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ることとしております。

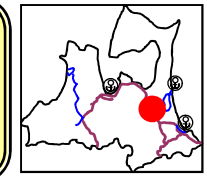
※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

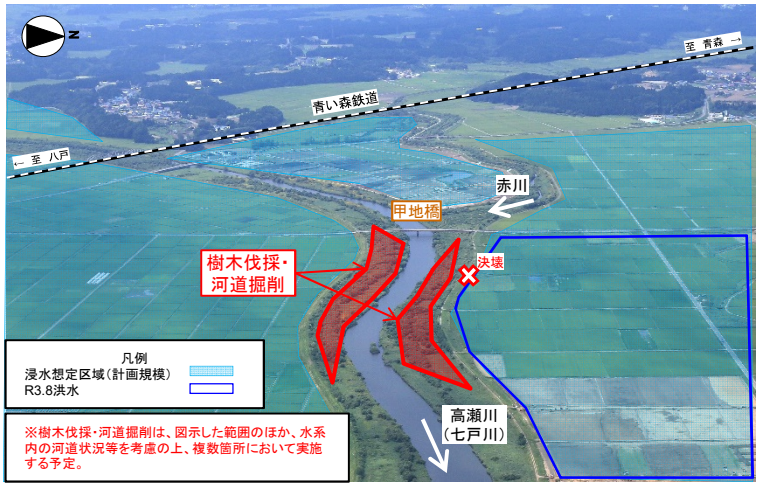
高瀬川（たかせがわ）圏域総合流域防災事業（七戸川（しちのへがわ））

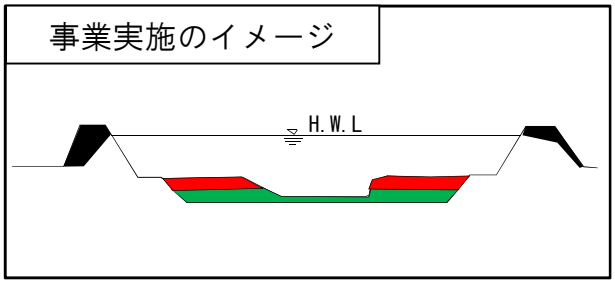
補正予算事業費
※310百万円

継続	青森県上北郡（かみきた）東北町（とうほくまち）、上北郡（かみきた）七戸町（しちのへまち）	河川	交付金

令和3年8月の豪雨による被害等を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において樹木伐採・河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







【凡例】
- R3当初迄
- R3補正
- R4以降

補正予算により樹木伐採・河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。

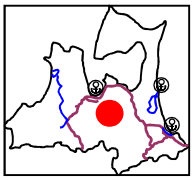
※国の意図する想定国費を元に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない”

駒込ダム建設事業

補正予算事業費
140百万円

継続	青森県青森市	河川(ダム)	補助

駒込ダムの建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持、発電を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。





［ダムサイト（上流から望む）］



工事用道路 施工イメージ

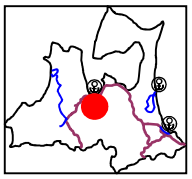
補正予算により、工事用道路等を推進し、駒込ダム建設事業の早期完成を目指します。

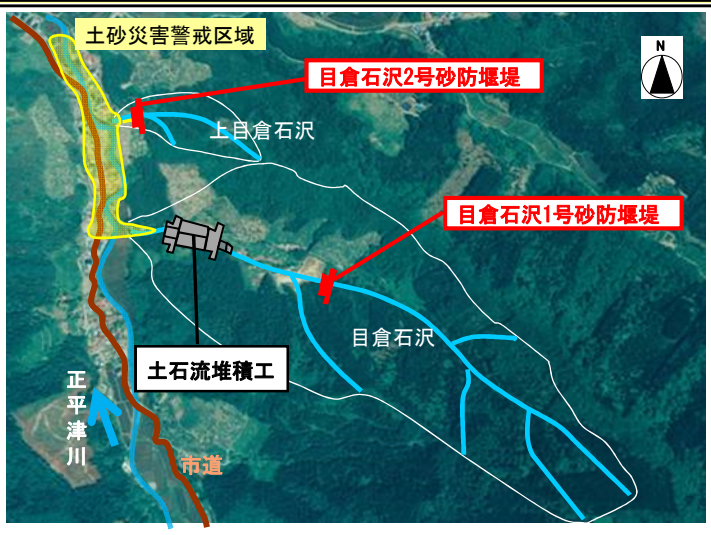
目倉石沢大規模特定砂防等事業

補正予算事業費
110百万円

継続	青森県青森市	河川（砂防）	補助

目倉石沢では、今後大雨などの出水により土石流が発生した場合、甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、砂防施設を整備し、下流域の家屋、市道等を保全します。







目倉石沢1号砂防堰堤

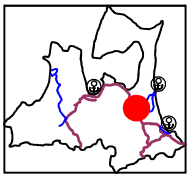
補正予算により、「砂防施設整備」を推進し、土石流による被害防止・軽減を図ります。

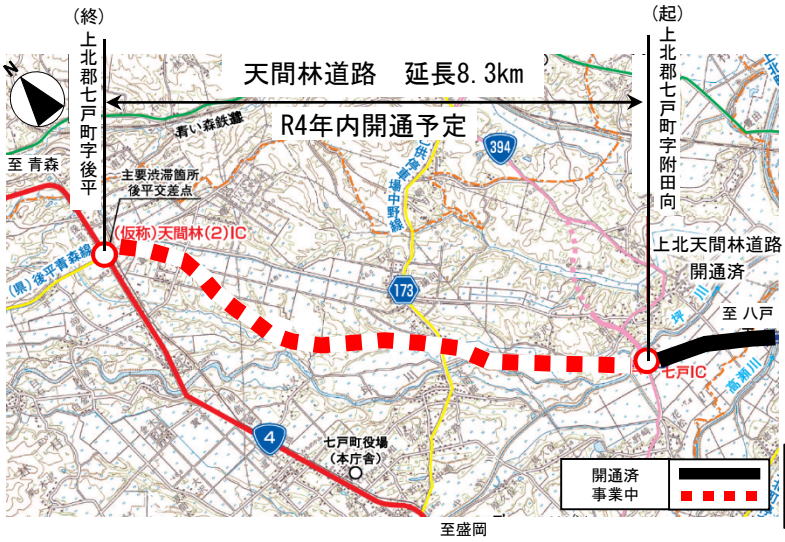
国道45号　天間林道路

補正予算事業費
600百万円

継続	青森県上北郡七戸町	道路	直轄

国道45号　天間林道路は、東北縦貫自動車道八戸線の一部を構成し、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路ネットワークの整備等を推進します。







▲国道4号の交通混雑状況

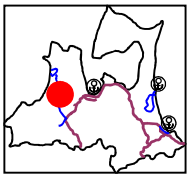
補正予算の充当により、道路付属物工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

国道101号　柏浮田道路

補正予算事業費
300百万円

継続	青森県つがる市	道路	直轄

国道101号　柏浮田道路は、津軽自動車道の一部を構成し、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道101号の地吹雪状況

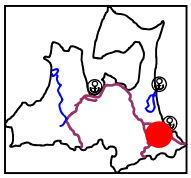
補正予算の充当により、改良工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

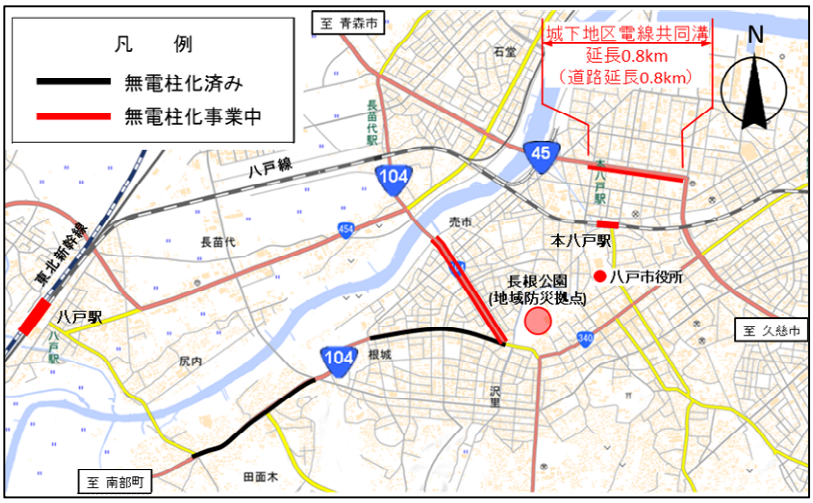
国道45号　青森45号電線共同溝（城下地区）

補正予算事業費
80百万円

継続	青森県八戸市	道路	直轄

城下地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止するため、市街地の緊急輸送道路であり、災害拠点へのアクセスに重要な区間における無電柱化を推進します。







▲ 国道４５号の電柱状況

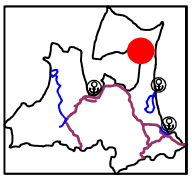
補正予算の充当により、本体工事を実施し、無電柱化を推進します。

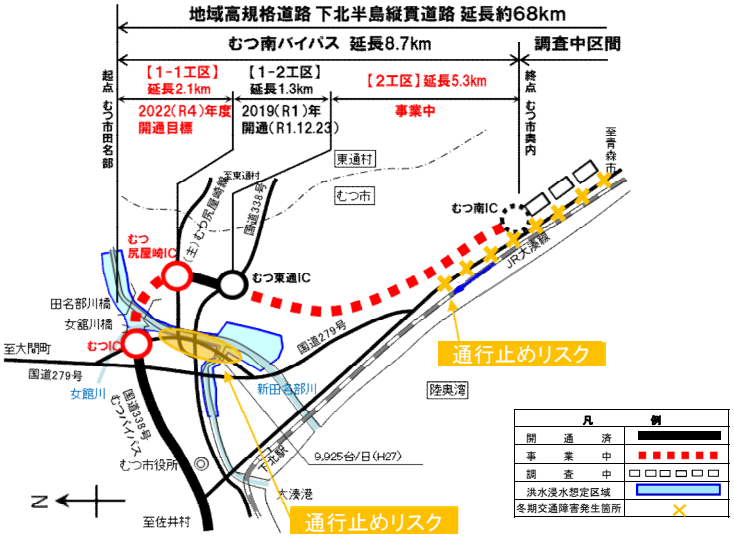
国道279号　むつ南バイパス

補正予算事業費
600百万円

継続	青森県むつ市	道路	補助

国道279号　むつ南バイパスは、地域高規格道路「下北半島縦貫道路」の一部を構成し、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道279号　冬期の交通障害発生状況

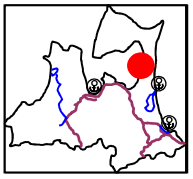
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで着実に事業を推進します。

国道279号　横浜南（よこはまみなみ）バイパス

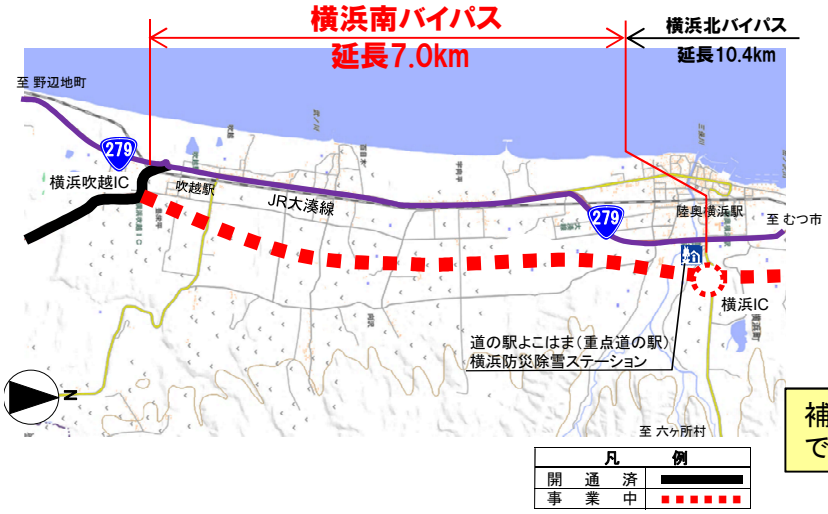
補正予算事業費
1，000百万円

継続	青森県上北郡（かみきたぐん）横浜町（よこはままち）	道路	補助

国道279号　横浜南（よこはまみなみ）バイパスは、地域高規格道路「下北（しもきた）半島縦貫道路」の一部を構成し、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。



地域高規格道路 下北半島縦貫道路 延長約68km





▲国道279号　冬期の交通障害発生状況

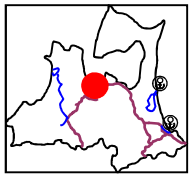
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで着実に事業を推進します。

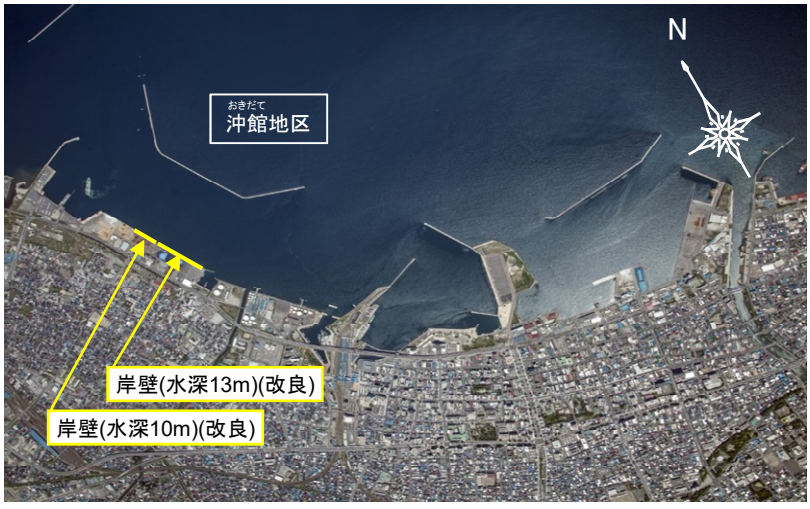
青森港　予防保全事業

補正予算事業費
190百万円

継続	青森県青森市	港湾	直轄

青森港沖館地区において老朽化した岸壁を改良し、予防保全型インフラメンテナンスによる機能回復と施設の延命化を図ります。





▼ 整備前　▼ 整備後



▲岸壁の老朽化状況　▲岸壁の改良イメージ

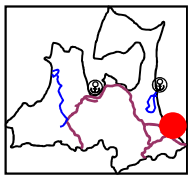
補正予算の充当により、岸壁改良を推進することで、岸壁機能の早期回復を図ります。

八戸港　八太郎・河原木地区　航路泊地整備事業

補正予算事業費
2，570百万円

継続	青森県八戸市	港湾	直轄

八戸港において航行船舶の安全確保と物流の効率化を図るため、航路泊地の整備を推進し、八戸港の物流機能確保を図ります。







▲浚渫の様子

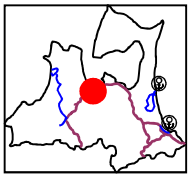
補正予算の充当により、船舶の安全性の向上と物流の効率化を早期に図ります。

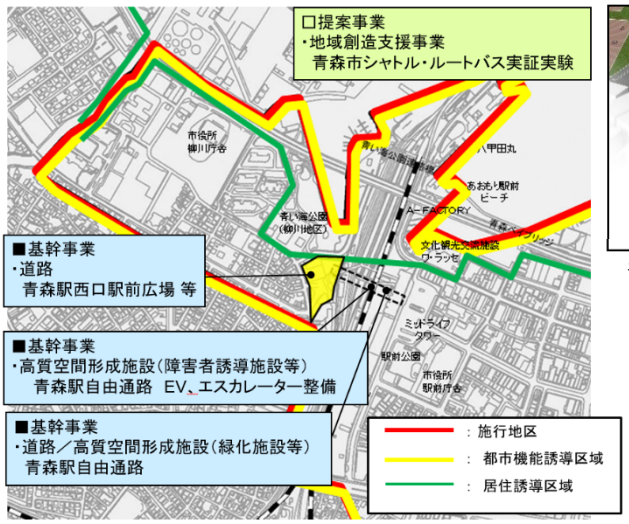
青森駅周辺地区都市構造再編集中支援事業

補正予算事業費
200百万円

継続	青森県青森市	都市	補助

駅前広場の整備により交通結節機能の強化や自由通路の整備と一体となってバリアフリーに対応した歩行者ネットワークの確保等、人が集まる環境整備による回遊性とにぎわいの創出を図ります。







青森駅西口駅前広場（イメージ図）



自由通路（イメージ図）

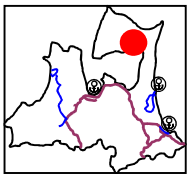
地域観光等の拠点や多様な世代の集いの場を創出するコンパクトでウォーカブルなまちづくりを推進するため、駅周辺の回遊性の向上へつながる自由通路等の都市基盤の整備と一体となって多様な交通アクセスへ対応した駅前広場を早急かつ効率的に進めることにより、地域活性化に資するまちづくりを速やかに推進します。

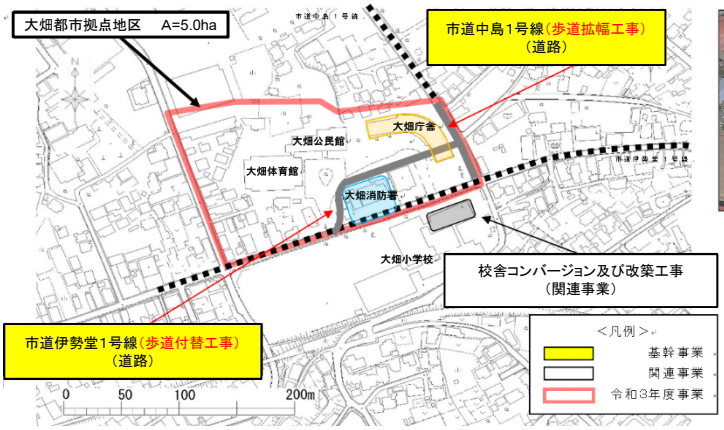
大畑（おおはた）都市拠点地区都市構造再編集中支援事業

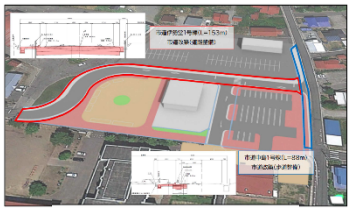
補正予算事業費
16百万円

継続	青森県むつ市	都市	補助

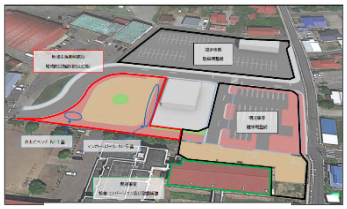
大畑小学校校舎の空きスペースの一部をむつ市役所大畑庁舎としてコンバージョンし複合用途化するとともに、地域防災機能の強化、都市機能の高度化等を図り、持続可能で魅力ある、安心なまちづくりを進めます。







道路整備イメージ図



施設整備イメージ図

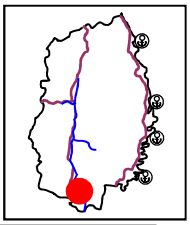
小学校空き室のコンバージョンと合わせ、駐車場整備に伴う道路区画の変更や防災広場等の整備により、都市機能の強化が図られます。

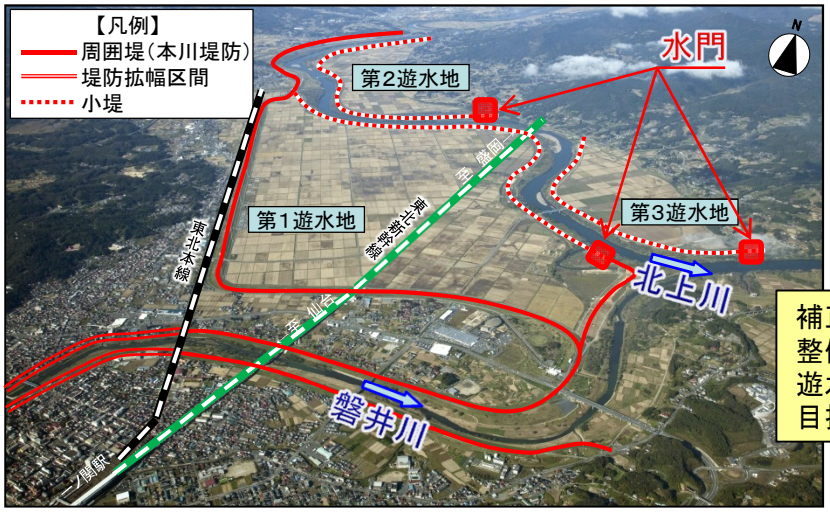
北上川上流 一関遊水地建設事業

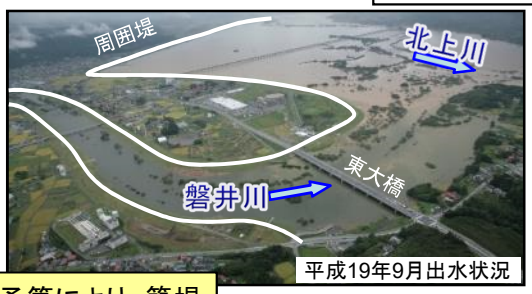
補正予算事業費
1，300百万円

継続	岩手県一関市、奥州市、平泉町	河川	直轄

北上川上流域において、過去幾度となく発生している洪水被害を解消するため、「北上川治水の根幹」である一関遊水地を整備し、北上川流域の洪水被害の解消を図ります。

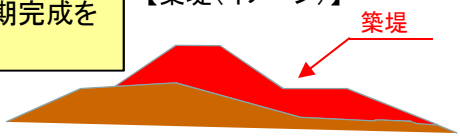






補正予算により、築堤整備等を推進し、一関遊水地の早期完成を目指します。

【築堤（イメージ）】



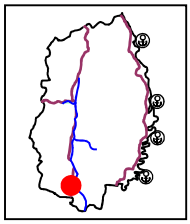
※図の赤着色は、地区全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

北上川水系 一関地区かわまちづくり

補正予算事業費
130百万円

継続	岩手県一関市	河川	直轄

一関地区では、河川公園や桜づつみ堤防を活用し、かわとまちの回遊性を高め、まちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間を創出するため、親水護岸や管理用通路等の整備を実施します。



※図の赤着色は、地区全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。





▲水辺空間の整備イメージ

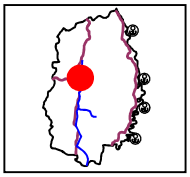
補正予算により、親水護岸整備を推進することで、賑わいのある水辺空間の創出が図られます。

北上川上流ダム再生事業

補正予算事業費
252百万円

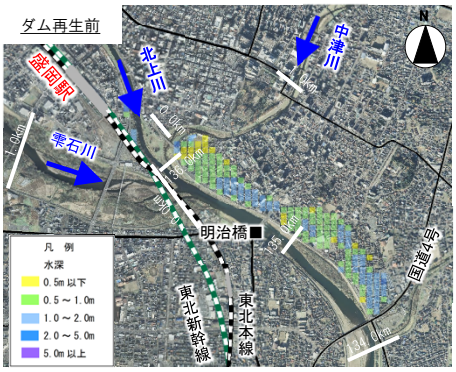
継続	岩手県盛岡市	河川（ダム）	直轄

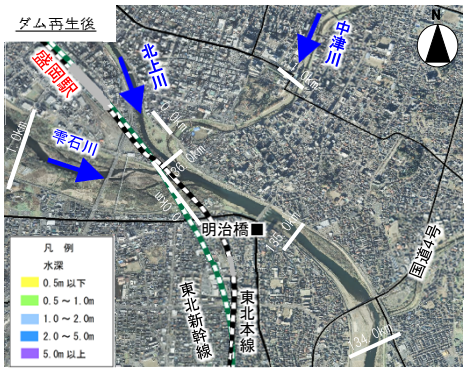
「流域治水」の取り組みを推進するために、四十四田ダムの堤体かさ上げを行い、現況の洪水調節容量を増大させるとともに、御所ダムの操作規則変更を実施することで治水機能の向上を図ります。











河川整備計画の目標洪水（昭和22年9月洪水型　明治橋上流流域平均2日雨量186mm）と同規模の洪水が発生した場合に想定される浸水区域

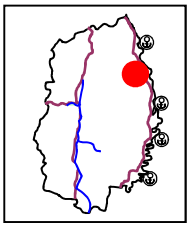
補正予算により本体関連の調査・設計等を推進し、堤体かさ上げの早期完成を目指します。

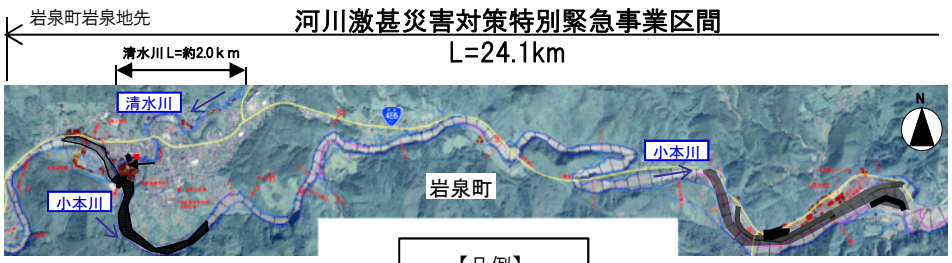
小本川河川激甚災害対策特別緊急事業

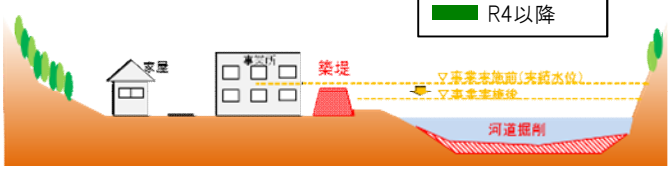
補正予算事業費
5，350百万円

継続	岩手県下閉伊郡岩泉町	河川	補助

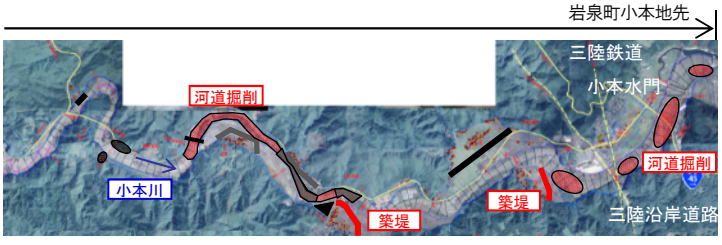
平成28年の台風10号での被害等を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、築堤、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







補正予算により、築堤、河道掘削等を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ることとしております。

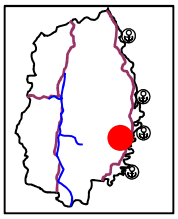


三陸地区砂防激甚災害対策特別緊急事業

補正予算事業費
990百万円

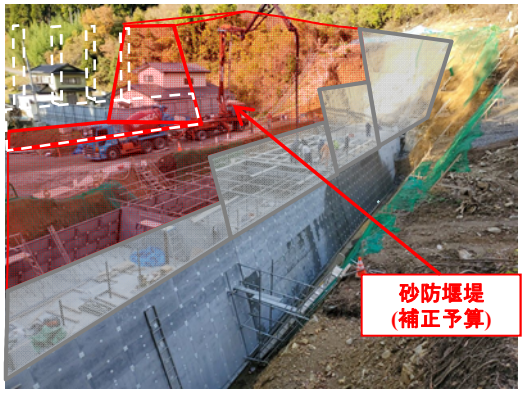
継続	岩手県釜石市、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村	河川（砂防）	補助

令和元年東日本台風に伴う豪雨により地区内複数箇所で土石流が発生し、下流の家屋や道路などが被災した。次期出水時に再度土砂災害の発生が懸念されるため、砂防施設を整備しています。





山田町　田ノ浜地区



田ノ浜沢砂防堰堤

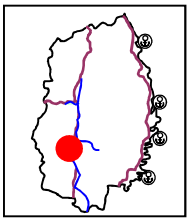
補正予算により、「砂防施設整備」を推進し、土石流による被害防止・軽減を図ります。

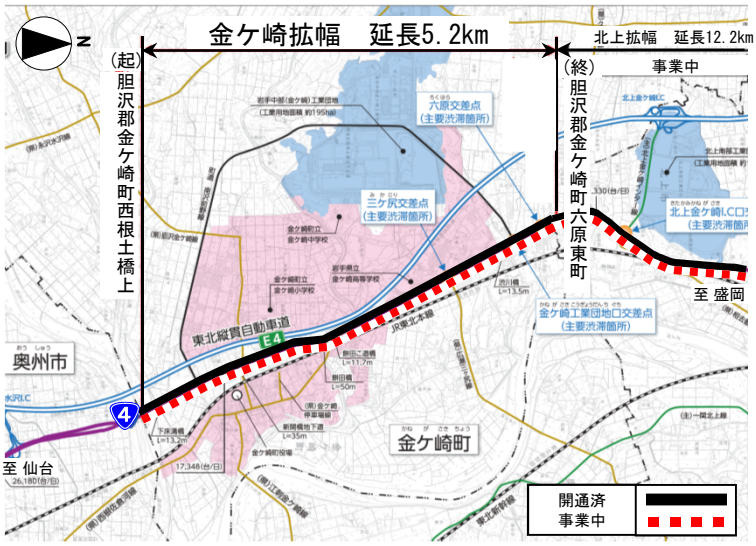
国道4号　金ケ崎拡幅

補正予算事業費
200百万円

継続	岩手県胆沢郡金ケ崎町	道路	直轄

国道4号　金ケ崎拡幅は、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道4号の交通混雑状況

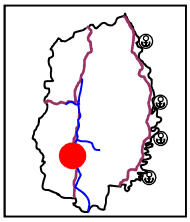
補正予算の充当により、改良工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

国道4号　北上（きたかみ）拡幅

補正予算事業費
350百万円

継続	岩手県北上（きたかみ）市	道路	直轄

国道4号　北上（きたかみ）拡幅は、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。





※用地買収が順調に進んだ場合



▲国道4号の交通混雑状況

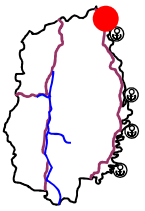
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

国道45号　岩手45号交通安全対策（宿戸（しゅくのへ）歩道整備）

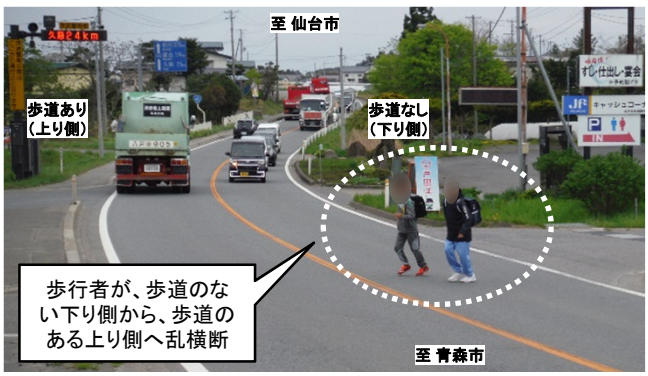
補正予算事業費
200百万円

継続	岩手県洋野（ひろのちょう）町	道路	直轄

小学校の通学路である当該箇所は、歩道が片側整備であり、歩行者が乱横断するなど危険な状況のため、歩道のない下り側に歩道を整備します。
（今年度、関係者と実施した通学路合同点検による要対策箇所にも選定）







▲歩行者の乱横断状況

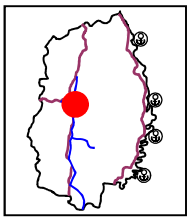
補正予算の充当により、歩道の改良工事を実施することで早期完成に向けて着実に事業を推進します。

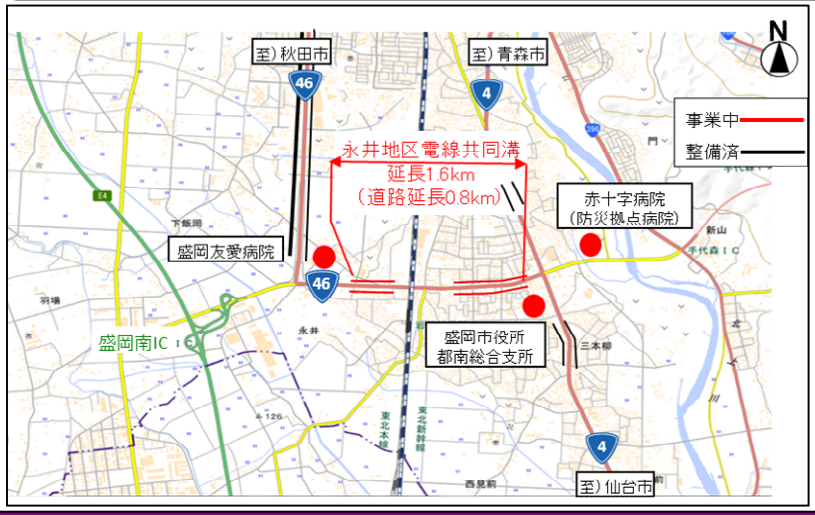
国道46号　岩手46号電線共同溝（永井地区）

補正予算事業費
170百万円

継続	岩手県盛岡市	道路	直轄

永井地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止するため、市街地の緊急輸送道路であり、災害拠点へのアクセスに重要な区間における無電柱化を推進します。







▲ 国道４６号の電柱状況

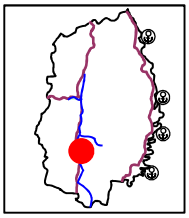
補正予算の充当により、本体工事を実施し、無電柱化を推進します。

（市）山の神諏訪線　山の神諏訪工区

補正予算事業費
66百万円

継続	岩手県花巻市	道路	補助

（市）山の神諏訪線 山の神諏訪工区は、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







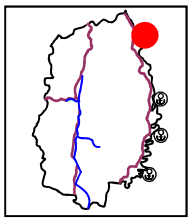
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで着実に事業を推進します。

久慈港（くじ）　湾口地区　防波堤整備事業

補正予算事業費
2，550百万円

継続	岩手県久慈（くじ）市	港湾	直轄

近年激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等に対応するため、久慈港において湾口防波堤の整備を推進し、背後地域の津波浸水被害の軽減を図るとともに、船舶の避泊水域を確保して航行船舶の安全確保を図ります。







▲荒天時の港内状況

補正予算の充当により、防波堤整備を推進することで、津波被害の軽減や避泊水域の確保等を早期に図ります。

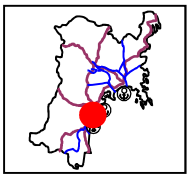
名取川　日辺地区堤防強化事業

補正予算事業費
210百万円※

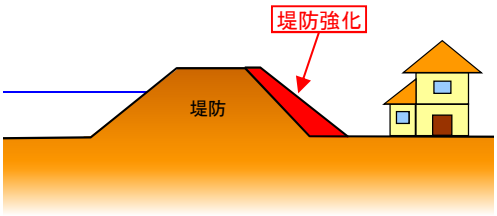
継続	宮城県仙台市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

「流域治水」の取り組みを推進するために、堤防強化を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







堤防強化（イメージ）

補正予算により堤防強化を実施し、当該地区からの氾濫により生じる浸水被害を軽減します。

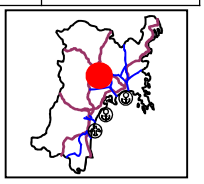
※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

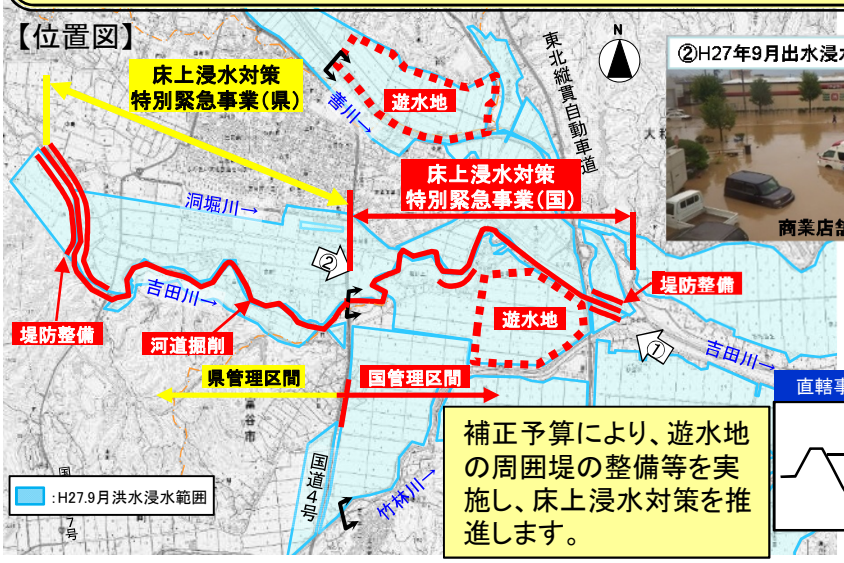
【直轄】鳴瀬川　床上浸水対策特別緊急事業（吉田川）
【補助】吉田川　床上浸水対策特別緊急事業

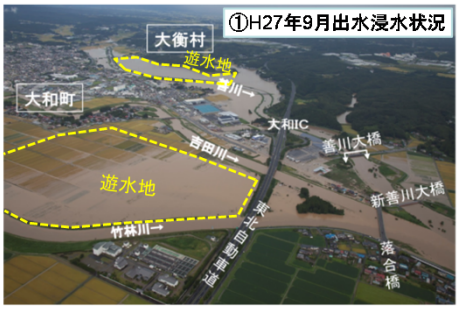
補正予算事業費
直轄：794百万円
補助：700百万円

継続	宮城県黒川郡大和町、大衡村	河川	直轄・補助

平成27年9月関東・東北豪雨により甚大な被害を受けた吉田川上流において、家屋浸水被害の解消を図るため治水対策を実施します。

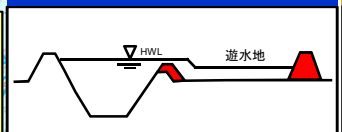




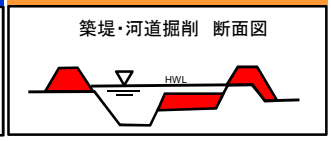


補正予算により、遊水地の周囲堤の整備等を実施し、床上浸水対策を推進します。

直轄事業（国管理区間）　イメージ図



補助事業（県管理区間）　イメージ図



※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

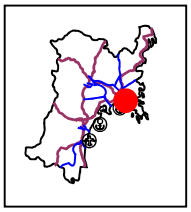
北上川下流　鹿又地区堤防整備事業

補正予算事業費
900百万円※

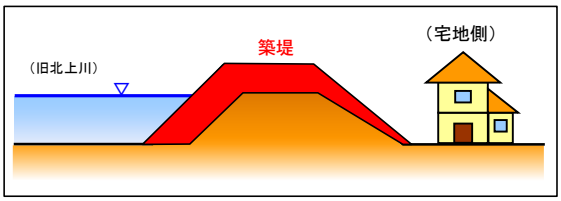
継続	宮城県石巻市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

「流域治水」の取り組みを推進するために、築堤を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







堤防整備（イメージ）

補正予算により堤防整備を実施し、河川の氾濫による浸水被害の防止を図ります。

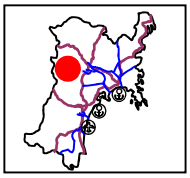
※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

鳴瀬川総合開発事業

補正予算事業費
524百万円

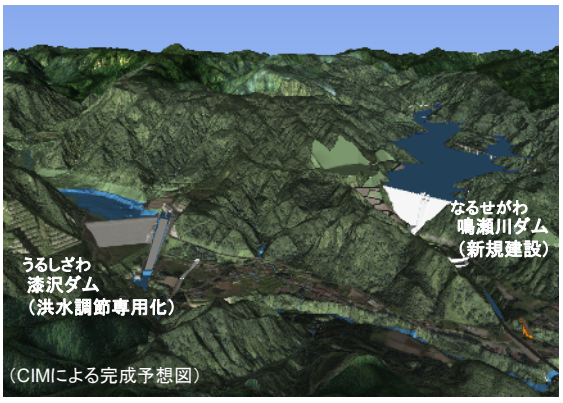
継続	宮城県加美郡加美町	河川（ダム）	直轄

「流域治水」の取り組みを推進するために、本体関連の調査等を実施し、鳴瀬川総合開発事業の早期完成を目指します。





（CIMによる工事計画図）



（CIMによる完成予想図）

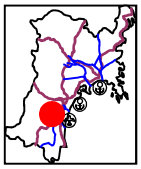
補正予算により本体関連の調査等を推進し鳴瀬川総合開発事業の早期完成を目指します。

川内沢ダム建設事業

補正予算事業費
1，085百万円

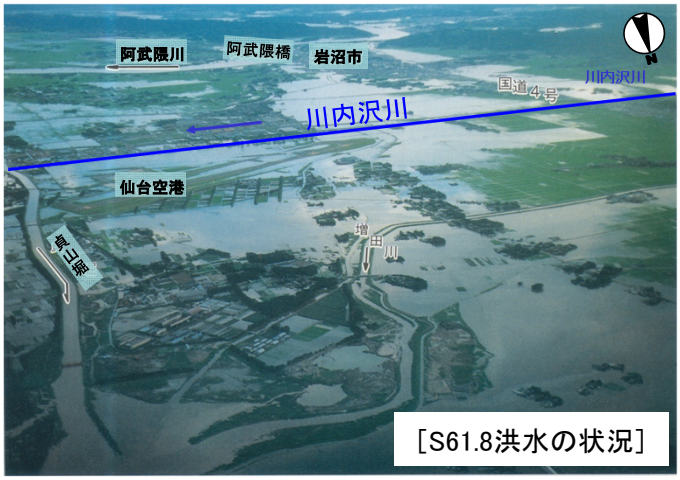
継続	宮城県名取市	河川(ダム)	補助

川内沢ダムの建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。





［ダムサイト（下流から望む）］



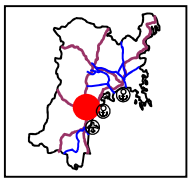
補正予算により、付替市道工事等を推進し、川内沢ダム建設事業の早期完成を目指します。

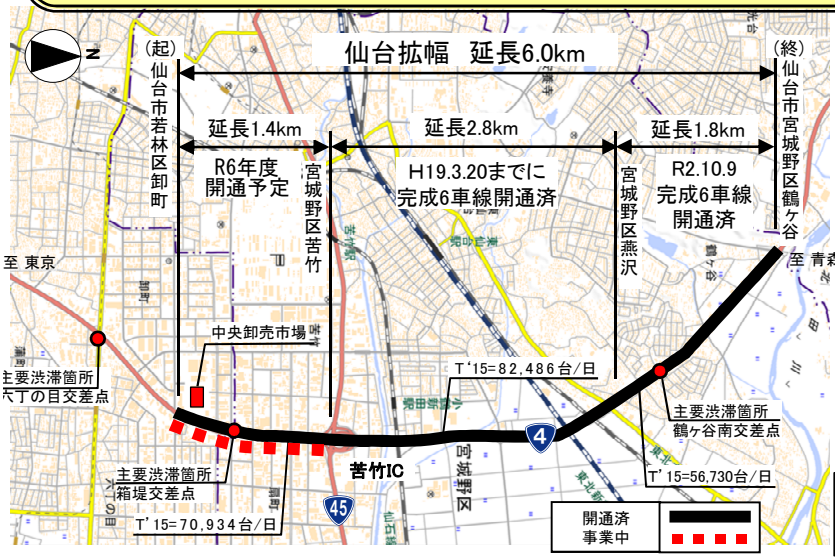
国道4号　仙台拡幅

補正予算事業費
150百万円

継続	宮城県仙台市	道路	直轄

国道4号　仙台拡幅は、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路ネットワークの整備等を推進します。







▲国道4号の交通混雑状況

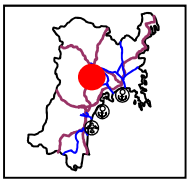
補正予算の充当により、改良工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

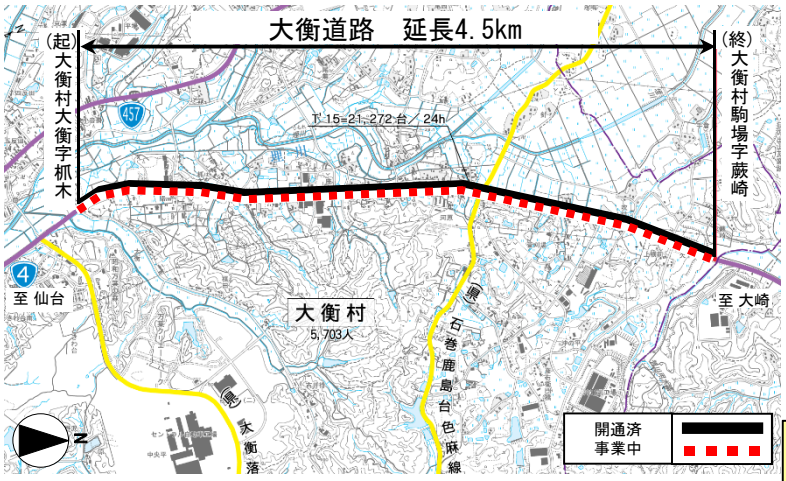
国道4号　大衡道路（おおひら）

補正予算事業費
235百万円

継続	宮城県黒川郡大衡村（くろかわぐんおおひらむら）	道路	直轄

国道4号　大衡道路は、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道4号の交通混雑状況

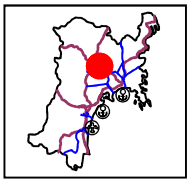
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

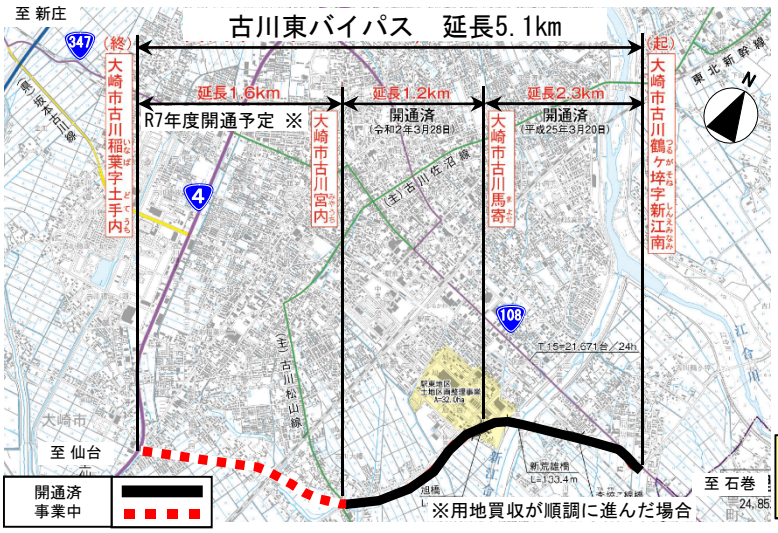
国道108号　古川東バイパス（ふるかわひがし）

補正予算事業費
300百万円

継続	宮城県大崎市（おおさき）	道路	直轄

国道108号　古川東バイパスは、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路ネットワークの整備等を推進します。







▲国道108号の交通混雑状況

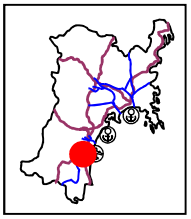
補正予算の充当により、改良工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

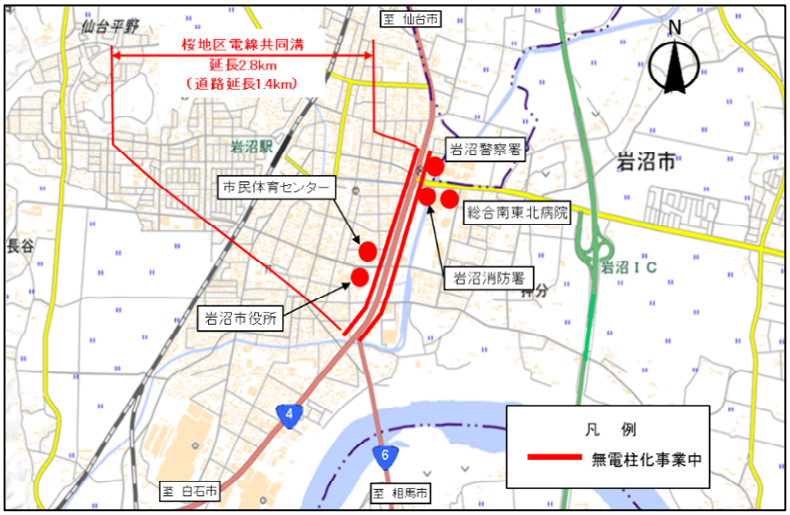
国道4号　宮城4号電線共同溝（桜地区）

補正予算事業費
248百万円

継続	宮城県岩沼市	道路	直轄

桜地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止するため、市街地の緊急輸送道路であり、災害拠点へのアクセスに重要な区間における無電柱化を推進します。







▲ 国道４号の電柱状況

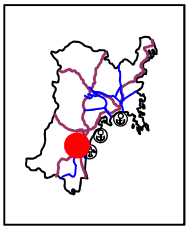
補正予算の充当により、本体工事を実施し、無電柱化を推進します。

（主）仙台村田線（仮称）菅生スマートICアクセス

補正予算事業費
563百万円

継続	宮城県柴田郡村田町	道路	補助

（主）仙台村田線（仮称）菅生スマートICは、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲整備状況（東北自動車道下り側）

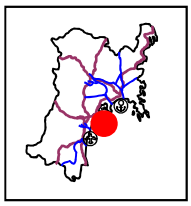
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで着実に事業を推進します。

仙台塩釜港　仙台港区　向洋地区　ふ頭再編改良事業

補正予算事業費
1，089百万円

継続	宮城県仙台市、多賀城市、七ヶ浜町	港湾	直轄

国際海上コンテナ貨物取扱量の増大、船舶の大型化等による施設混雑を解消するため、仙台塩釜港仙台港区において岸壁整備を推進し、物流機能の向上を図ります。







▲コンテナターミナル利用状況

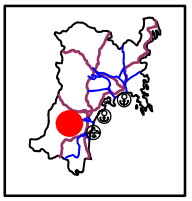
補正予算の充当により、岸壁整備を推進することで、国際海上コンテナ貨物の物流機能の向上を早期に図ります。

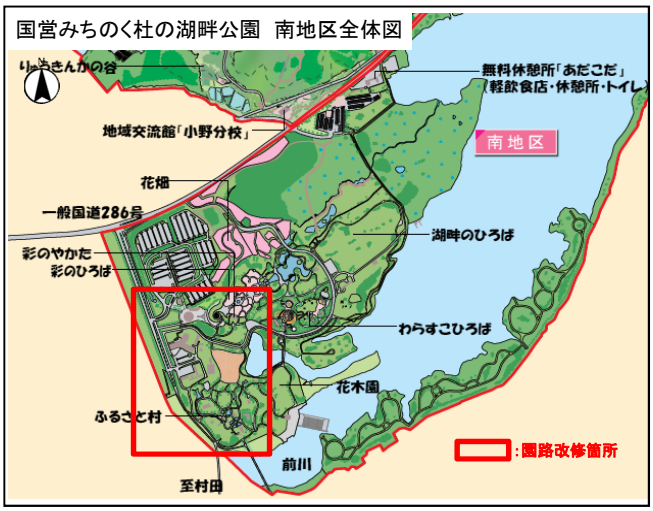
国営みちのく杜の湖畔公園

補正予算事業費
70百万円

継続	宮城県柴田郡川崎町	公園	直轄

多様な利用者の安全・安心な利用環境の確保のため、国営みちのく杜の湖畔公園の南地区において、園路の段差解消等の改修を行います。







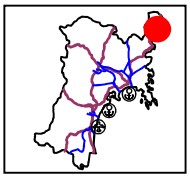
老朽化した園路の段差解消等により、多様な利用者の安全・安心な利用環境を提供します。

気仙沼地方合同庁舎

補正予算事業費
55百万円

新規	宮城県気仙沼市	営繕	直轄

屋上防水が著しく老朽化しており、降雨時に災害応急対策活動を行う室内に漏水し業務に支障を来していることから、災害応急対策活動の支障解消等を図ります。





気仙沼地方合同庁舎



▲屋上の状況

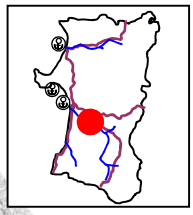
補正予算により、屋上防水改修を実施し、施設機能上、必要な水準を確保します。

雄物川（おものがわ）　河川激甚災害対策特別緊急事業

補正予算事業費
300百万円

継続	秋田県秋田市、大仙市（だいせん）	河川	直轄

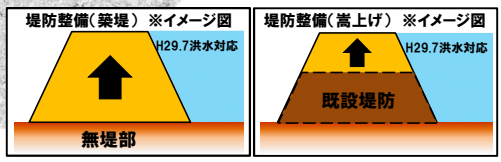
平成29年7月及び8月の記録的な豪雨により、雄物川では1か月間に2度、外水氾濫による甚大な浸水被害が発生したため、「河川激甚災害対策特別緊急事業」として、重点的に堤防整備、陸閘整備を行い、雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。





※図の事業範囲の旗挙げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

補正予算により、堤防整備、陸閘整備を実施し、河川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。

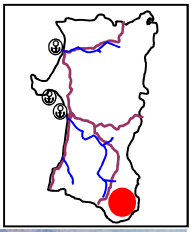


成瀬（なるせ）ダム建設事業

補正予算事業費
250百万円

継続	秋田県雄勝郡東成瀬村（おがち　ひがしなるせむら）	河川（ダム）	直轄

「流域治水」の取り組みを推進するために、付替国道工事及び付替林道工事を実施し、成瀬ダム建設事業の早期完成を目指します。





下流側から望むダムサイト施工状況



左岸側から望む付替国道工事状況



右岸側から望む付替林道工事状況

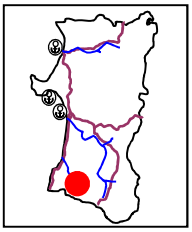
補正予算により付替国道工事及び付替林道工事を推進し、付替国道及び付替林道の早期共用と成瀬ダム建設事業の早期完成を目指します。

鳥海ダム建設事業

補正予算事業費
800百万円

継続	秋田県由利本荘市	河川（ダム）	直轄

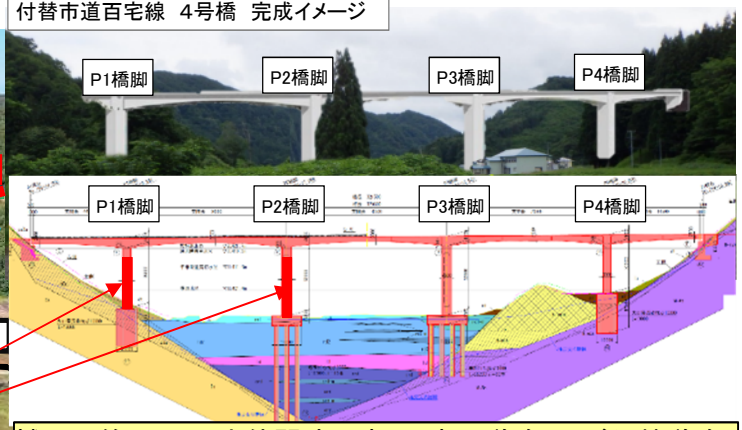
「流域治水」の取り組みを推進するために、本体関連工事（工事用道路）及び付替道路工事、本体関連の設計等を実施し、鳥海ダム事業の早期完成を目指します。



鳥海ダム　工事状況



付替市道百宅線　4号橋　完成イメージ



補正予算により、本体関連工事（工事用道路）及び付替道路工事、本体関連の設計等を推進し、鳥海ダム建設事業の早期完成を目指します。

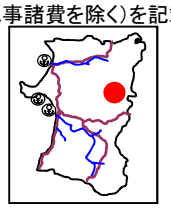
八幡平山系直轄砂防事業（北桧木内川第2砂防堰堤）

補正予算事業費
335百万円

継続	秋田県仙北市	河川（砂防）	直轄

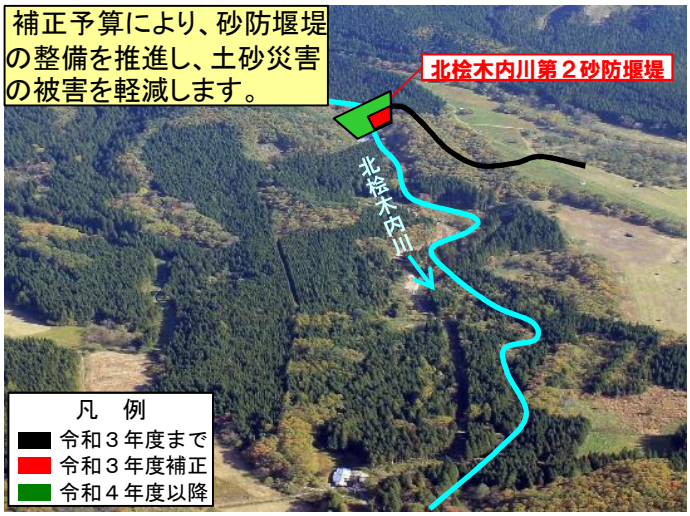
※上記の事業費は、当該山系（秋田県）全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

流域治水の取り組みを推進するため、土砂・洪水氾濫対策として砂防堰堤を整備し、早期に安全性の向上を図ります。





補正予算により、砂防堰堤の整備を推進し、土砂災害の被害を軽減します。

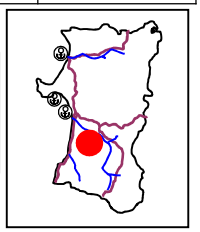


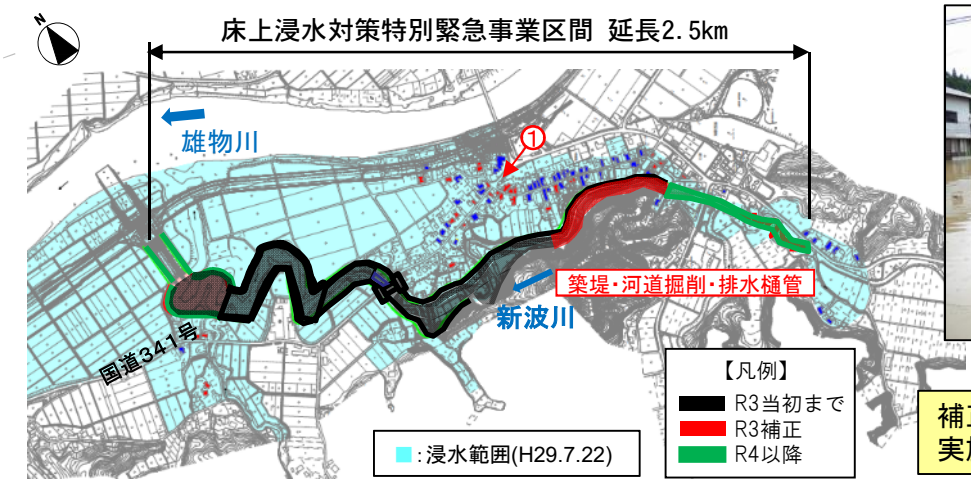
新波川（あらわがわ）床上浸水対策特別緊急事業

補正予算事業費
500百万円

継続	秋田県秋田市	河川	補助

平成29年7月の豪雨での被害等を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、築堤、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







①新町地区浸水状況（H29.7出水）

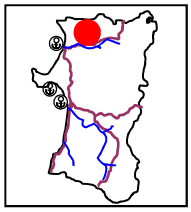
補正予算により、築堤・河道掘削等を実施し、洪水時の水位を低下させます。

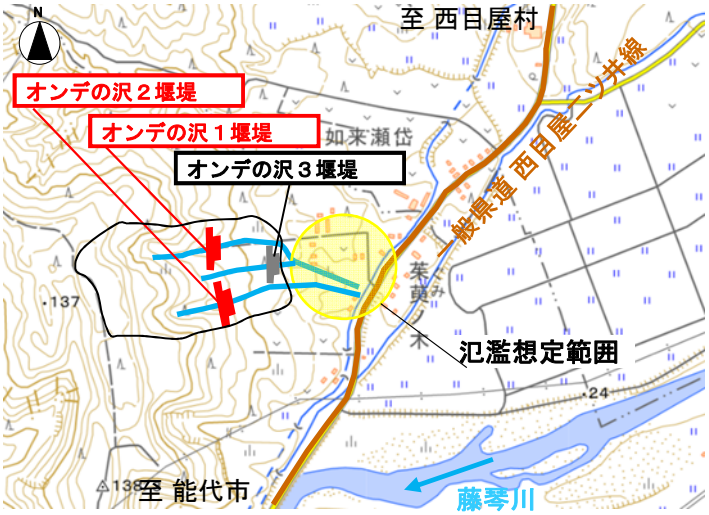
オンデの沢事業間連携砂防等事業

補正予算事業費
60百万円

継続	秋田県能代（のしろ）市	河川（砂防）	補助

大雨などの出水により土石流が発生した場合、県道や人家に甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、“砂防施設整備（オンデの沢）“と”落石対策（一般県道西目屋二ツ井線）”が連携した土砂災害対策を実施し地域及び道路網の安全性・信頼性の向上を図ります。







オンデの沢上流　荒廃状況

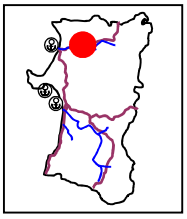
補正予算により、「砂防施設整備」を推進し、土石流による被害防止・軽減を図ります。

国道7号　二ツ井今泉道路

補正予算事業費
1，100百万円

継続	秋田県能代市～秋田県北秋田市	道路	直轄

国道7号　二ツ井今泉道路は、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路ネットワークの整備等を推進します。







▲国道７号の交通混雑状況

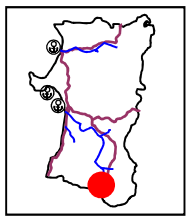
補正予算の充当により、改良工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

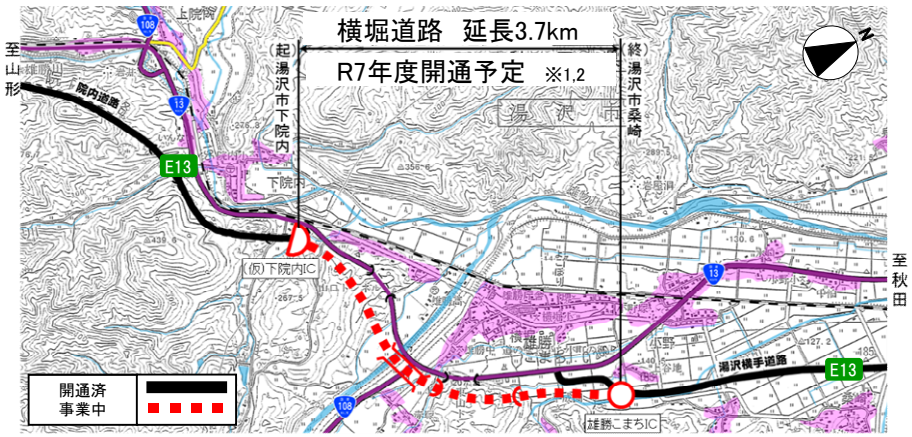
国道13号　横堀道路

補正予算事業費
180百万円

継続	秋田県湯沢市	道路	直轄

国道13号　横堀道路は、東北中央自動車道の一部を構成し、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道１３号の積雪による車道幅の減少

※1:トンネル工事が順調に進んだ場合
※2:用地買収、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合

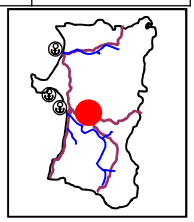
補正予算の充当により、改良工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

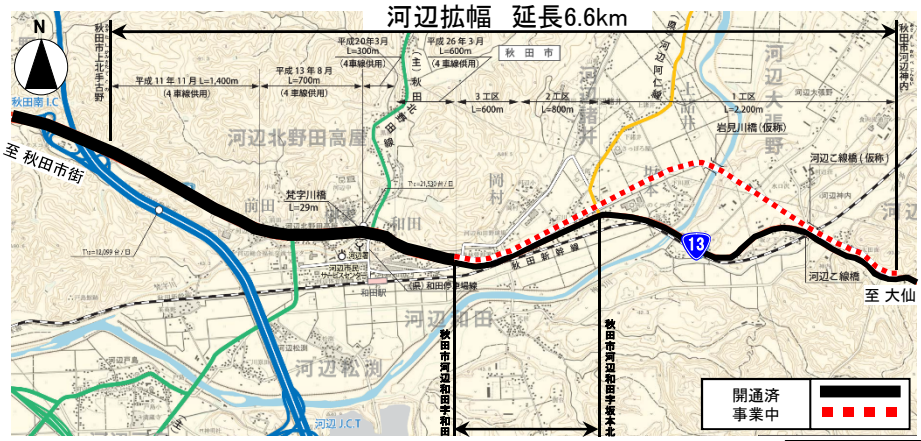
国道13号　河辺（かわべ）拡幅

補正予算事業費
120百万円

継続	秋田県秋田市	道路	直轄

国道13号　河辺（かわべ）拡幅は、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。





R6年度開通予定
※用地買収が順調に進んだ場合



▲国道１３号の交通混雑状況

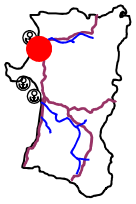
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

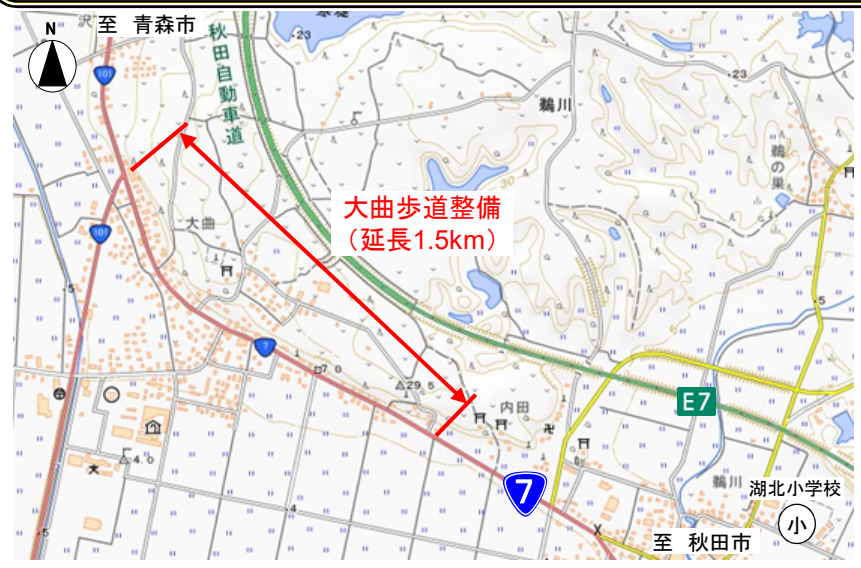
国道7号　秋田7号交通安全対策（大曲（おおまがり）歩道整備）

補正予算事業費
160百万円

継続	秋田県山本（やまもと）郡三種（みたねちょう）町	道路	直轄

小学校の通学路である当該箇所は、歩道が狭隘であり、安全な通行に支障を来していることから、歩道及び路肩を拡幅整備します。
（今年度、関係者と実施した通学路合同点検による要対策箇所にも選定）







▲歩道の利用状況

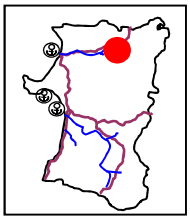
補正予算の充当により　歩道の改良・舗装工事を実施することで早期完成に向けて着実に事業を推進します。

国道7号　秋田7号電線共同溝（長倉地区）

補正予算事業費
55百万円

継続	秋田県大館市	道路	直轄

長倉地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止するため、市街地の緊急輸送道路であり、災害拠点へのアクセスに重要な区間における無電柱化を推進します。







▲ 国道7号の電柱状況

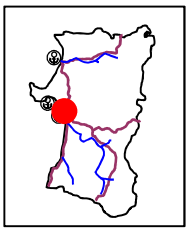
補正予算の充当により、本体工事等を実施し、無電柱化を推進します。

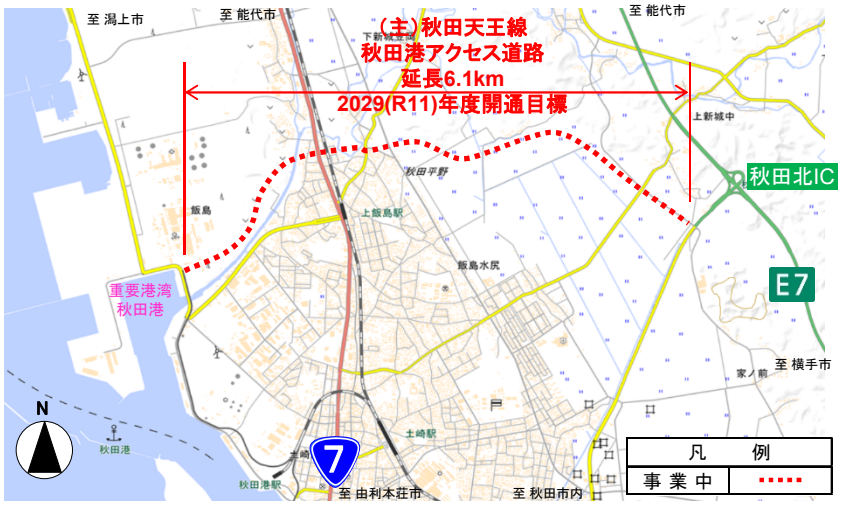
（主）秋田天王線　秋田港アクセス道路

補正予算事業費
350百万円

継続	秋田県秋田市	道路	補助

（主）秋田天王線 秋田港アクセス道路は、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、サプライチェーンの強靭化や物流の生産性向上に資する道路ネットワークの整備を推進します。







▲（主）秋田天王線の混雑状況

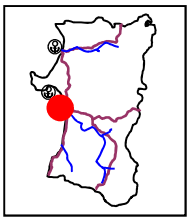
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで着実に事業を推進します。

秋田港　外港地区　防波堤整備事業

補正予算事業費
740百万円

継続	秋田県秋田市	港湾	直轄

秋田港において防波堤の整備を推進し、港内の静穏性を向上させ、荷役作業の安全性、効率性の向上と航行船舶の安全確保を図ります。







▲ 防波堤として使用する『ケーソン（※）』の製作状況
※ケーソン：防波堤を形成するコンクリートの箱

補正予算の充当により、防波堤整備を推進することで、港内の静穏性等の早期確保を図ります。

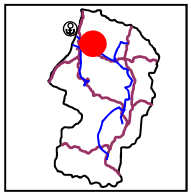
最上川下流　最上川下流部河道掘削事業

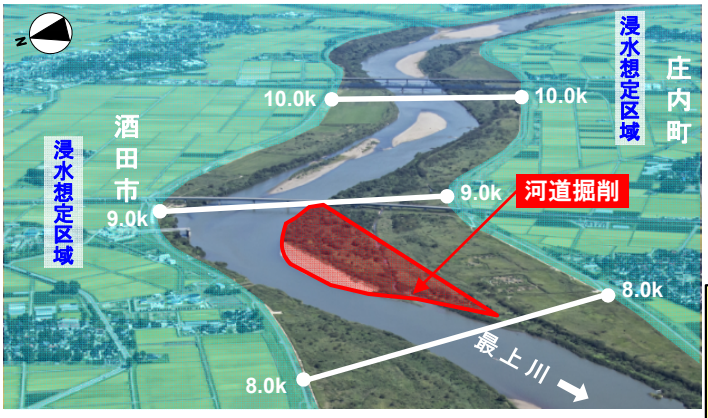
補正予算事業費※
430百万円

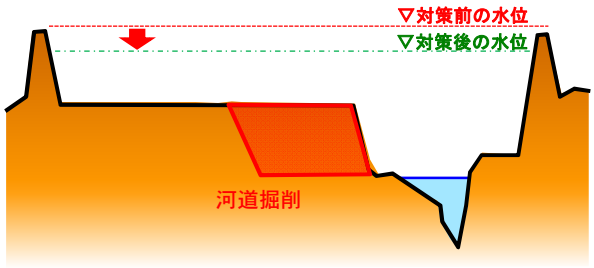
継続	山形県酒田市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

「流域治水」の取り組みを推進するために、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







【河道掘削（イメージ）】

補正予算により河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ることとしております。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

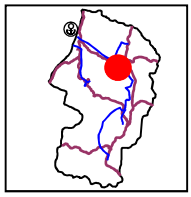
最上川中流　最上地区河道掘削事業

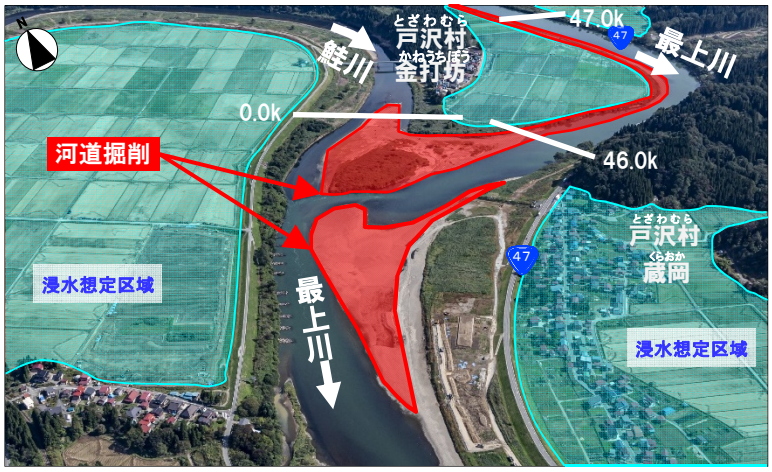
補正予算事業費※
280百万円

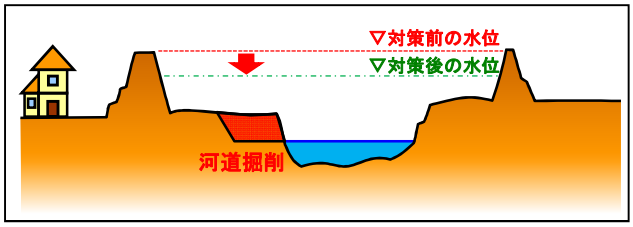
新規	山形県最上郡戸沢村	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

「流域治水」の取り組みを推進するために、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







【河道掘削（イメージ）】

補正予算により河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ることとしております。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

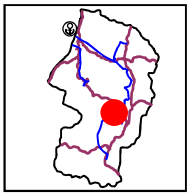
最上川上流　須川地区河道掘削事業

補正予算事業費※
530百万円

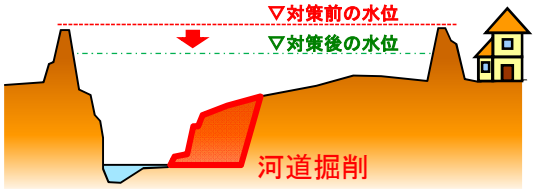
継続	山形県山形市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

「流域治水」の取り組みを推進するために、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







河道掘削（イメージ）

補正予算により河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ることとしております。

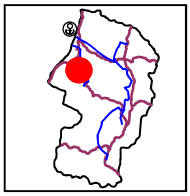
※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

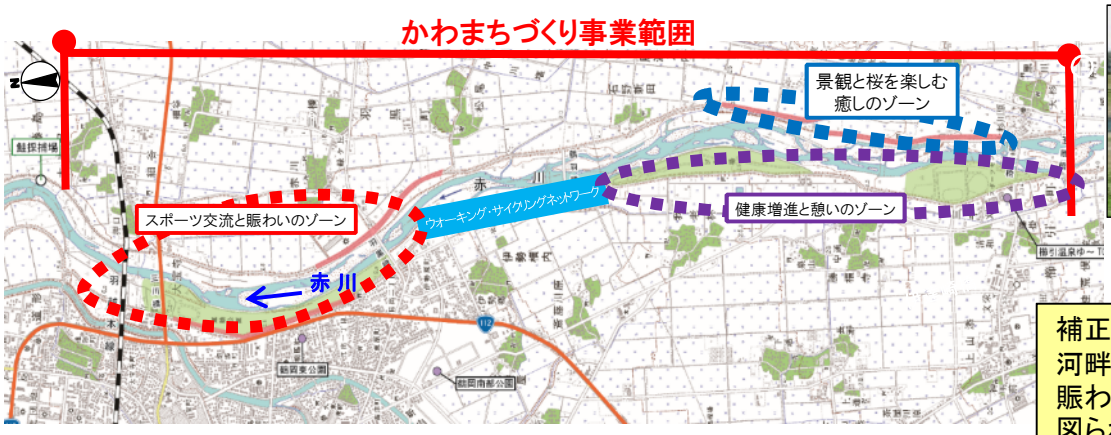
赤川水系　鶴岡市赤川かわまちづくり

補正予算事業費
60百万円

継続	山形県鶴岡市	河川	直轄

鶴岡市赤川では、生活拠点と隣接する赤川を活用し、かわとまちの回遊性を高め、まちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間を創出するため、高水敷整正、管理用通路や親水護岸等の整備を実施します。







▲整備イメージ
（かわの見える景観）

補正予算により、堤防階段や河畔整備を推進することにより、賑わいのある水辺空間創出が図られます。

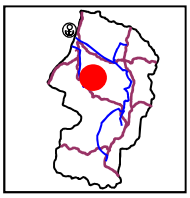
※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

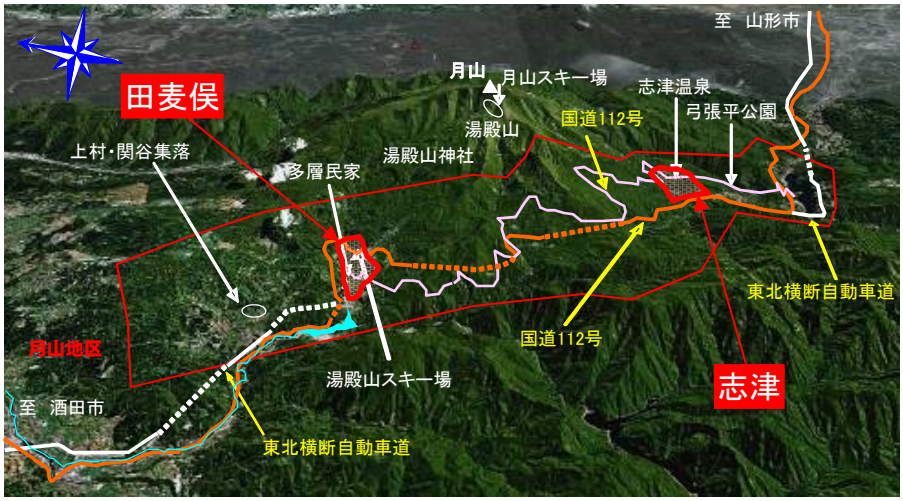
月山地区直轄地すべり対策事業（がっさん）

補正予算事業費
520百万円

継続	山形県西村山郡西川町（にしむらやま にしかわまち）、鶴岡市（つるおか）	河川(地すべり)	直轄

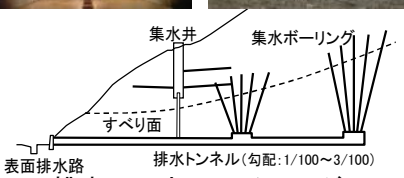
「流域治水」の取り組みを推進するために、地すべり対策として集水井、排水トンネル等を整備し、早期に安全性の向上を図ります。











排水トンネルエイメージ

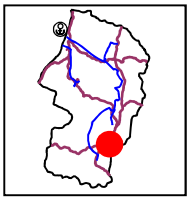
補正予算により、地すべり対策施設の整備を推進し、土砂災害の被害を防止・軽減します。

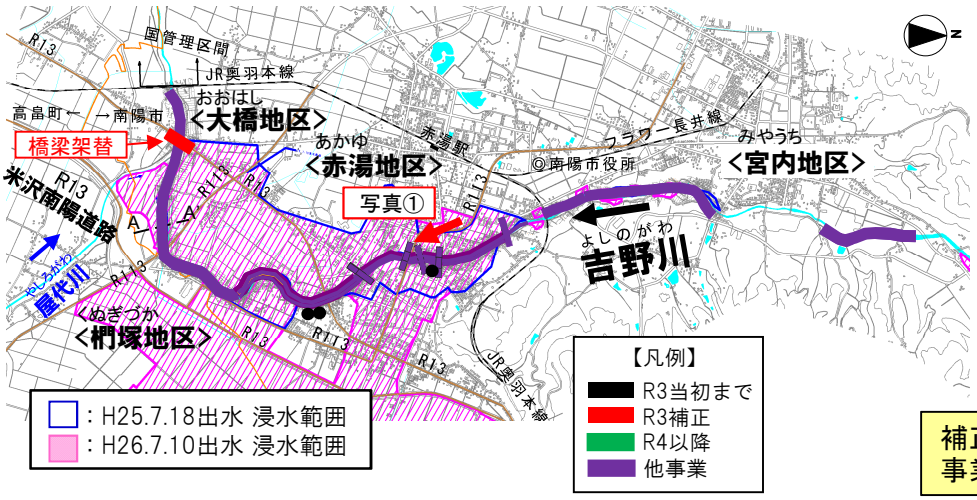
吉野川大規模特定河川事業（よしのがわ）

補正予算事業費
126百万円

継続	山形県南陽市（なんよう）	河川	補助

「流域治水」の取り組みを推進するために、平成26年7月の豪雨等での被害等を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、橋梁架替等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







いもせ
写真①市道妹背橋
流木による河積阻害（H26.7出水）

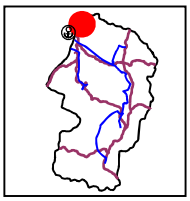
補正予算により橋梁架替等を実施し、事業の早期完成を目指します。

日本海沿岸東北自動車道　酒田みなと～遊佐

補正予算事業費
1，000百万円

継続	山形県酒田市～山形県飽海郡遊佐町	道路	直轄

酒田みなと～遊佐は、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路ネットワークの整備等を推進します。







▲国道7号の交通混雑状況

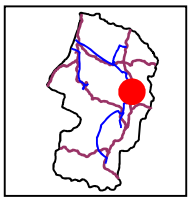
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

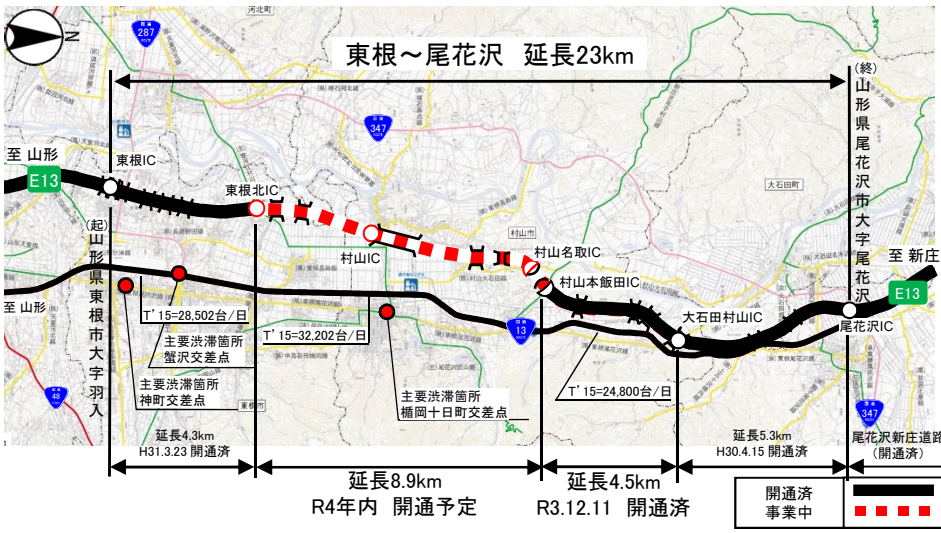
東北中央自動車道　東根～尾花沢

補正予算事業費
870百万円

継続	山形県東根市～山形県尾花沢市	道路	直轄

東根～尾花沢は、東北中央自動車道の一部を構成し、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道13号の交通混雑状況

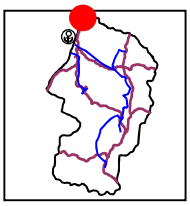
補正予算の充当により、舗装工事等を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

国道7号　遊佐象潟道路

補正予算事業費
1，181百万円

継続	山形県飽海郡遊佐町	道路	直轄

遊佐象潟道路は、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路ネットワークの整備等を推進します。





※1：用地買収、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合
※2：軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合



▲国道7号の交通事故発生状況

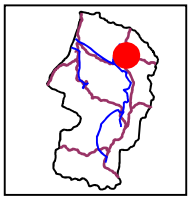
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

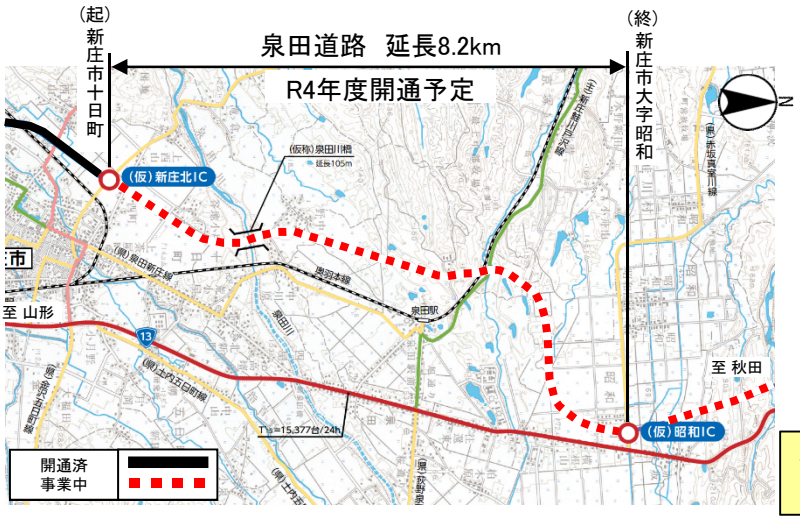
国道13号　泉田道路

補正予算事業費
1，500百万円

継続	山形県新庄市	道路	直轄

泉田道路は、東北中央自動車道の一部を構成し、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道13号の交通混雑状況

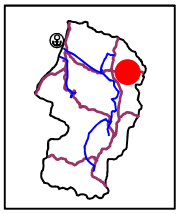
補正予算の充当により、舗装工事等を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

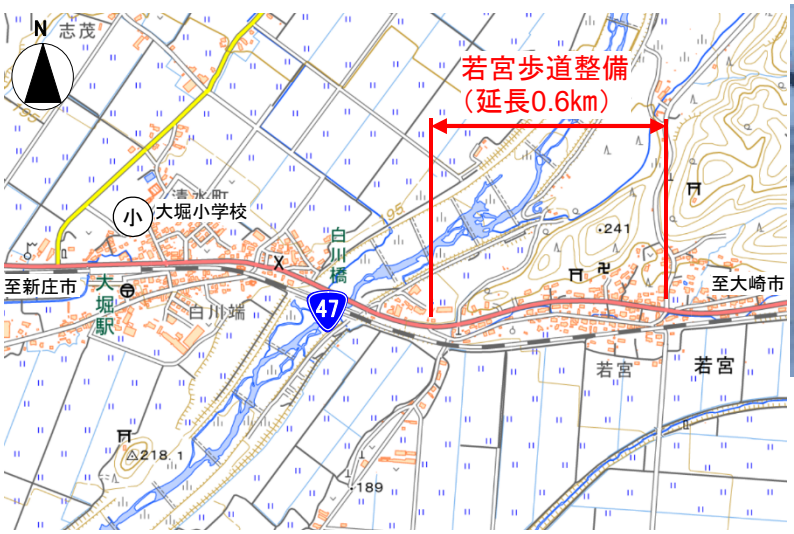
国道47号　山形47号交通安全対策（若宮歩道整備）

補正予算事業費
120百万円

継続	山形県最上郡最上町	道路	直轄

小学校の通学路である当該箇所は、歩道が狭隘であり、積雪時は歩行者が車道を歩行するなど危険な状況のため、歩道を拡幅整備します。
（今年度、関係者と実施した通学路合同点検による要対策箇所にも選定）







▲歩道の利用状況

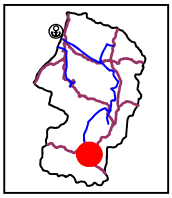
補正予算の充当により、歩道の改良・舗装工事を実施することで早期完成に向けて着実に事業を推進します。

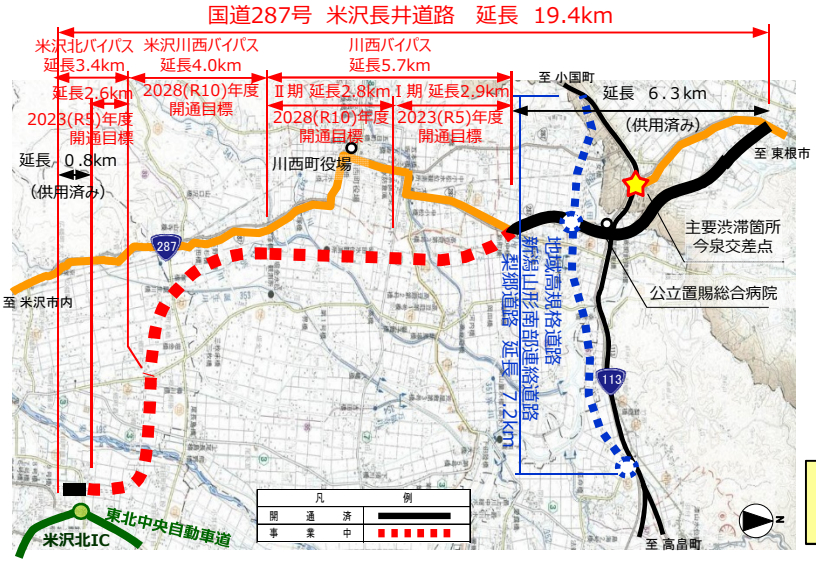
国道287号　米沢長井道路

補正予算事業費
2，000百万円

継続	山形県米沢市～長井市	道路	補助

国道287号　米沢長井道路は、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道287号　冬期の交通障害発生状況

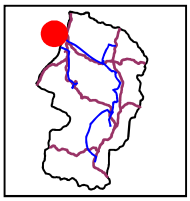
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで着実に事業を推進します。

酒田港（さかた）　外港地区　国際物流ターミナル整備事業

補正予算事業費
840百万円

継続	山形県酒田市（さかた）	港湾	直轄

酒田港において防波堤の整備を推進し、港内の静穏性を向上させ、荷役作業の安全性、効率性の向上と、船舶の避泊水域を確保して航行船舶の安全確保を図ります。







▲荒天時の港内状況

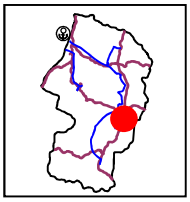
補正予算の充当により、防波堤整備を推進することで、避泊水域や港内の静穏性の早期確保を図ります。

山形県警察学校

補正予算事業費
37百万円

新規	山形県天童市（てんどう）	営繕	直轄

災害応急対策活動への備えを万全なものとするため、道場の天井の改修を実施し、耐震安全性の向上を図ります。







▲道場の内観

補正予算により、災害応急対策活動に利用される道場の天井を改修し、脱落防止を図ります。

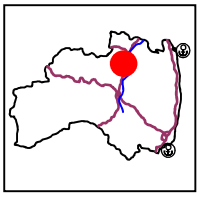
阿武隈川（あぶくまがわ）上流　福島地区堤防整備事業

補正予算事業費※
180百万円

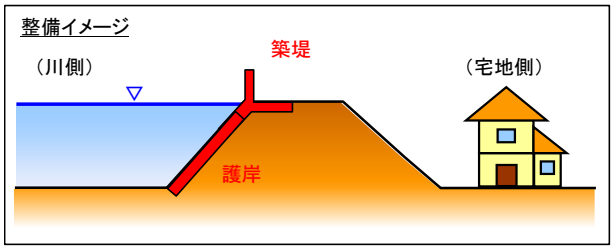
新規	福島県福島市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

「流域治水」の取り組みを推進するために、築堤を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







【堤防整備イメージ）】

補正予算により堤防整備を実施し、当該地区からの氾濫により生じる浸水被害を軽減します。

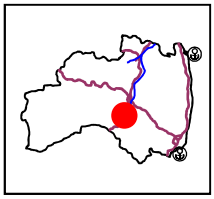
※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

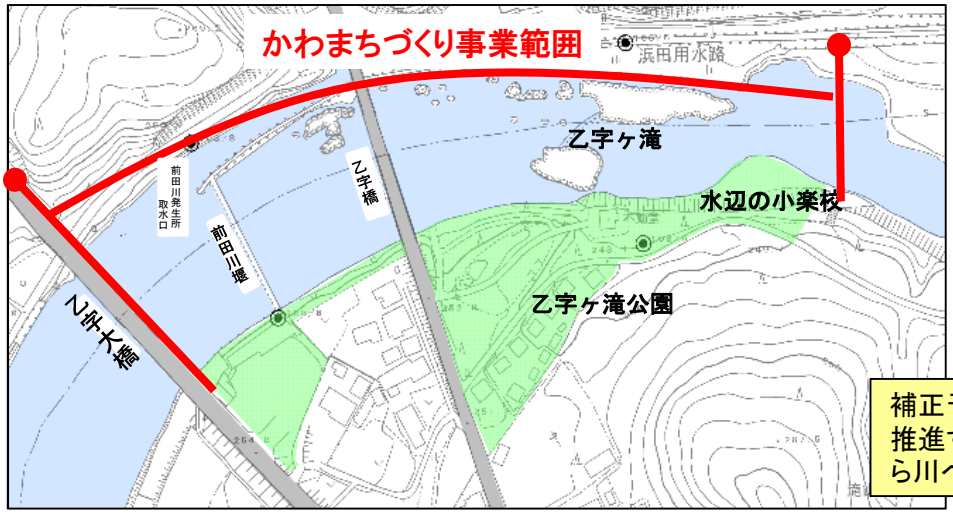
阿武隈川（あぶくまがわ）水系　玉川村乙字ヶ滝（たまかわむらおつじがたき）かわまちづくり

補正予算事業費
176百万円

継続	福島県石川郡（いしかわぐん）玉川村（たまかわむら）	河川	直轄

玉川村乙字ヶ滝では、乙字ヶ滝を含めた村内観光拠点の周遊性を高めて、まちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間を創出するため、親水護岸、管理用通路、坂路等の整備を実施します。







▲水辺空間の整備イメージ

補正予算により、管理用通路等の整備を推進することで、市内の歴史・文化資源から川への回遊性の向上が図られます。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和3年度補正予算の事業範囲のみを示すものではありません。

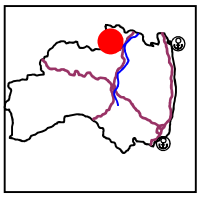
阿武隈川水系直轄砂防事業（前川第１砂防堰堤）

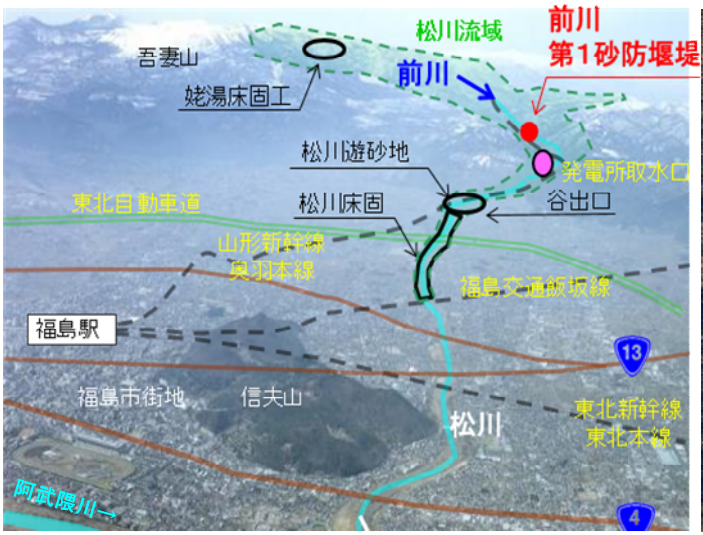
補正予算事業費
１，１４０百万円

継続	福島県福島市～米沢市	河川（砂防）	直轄

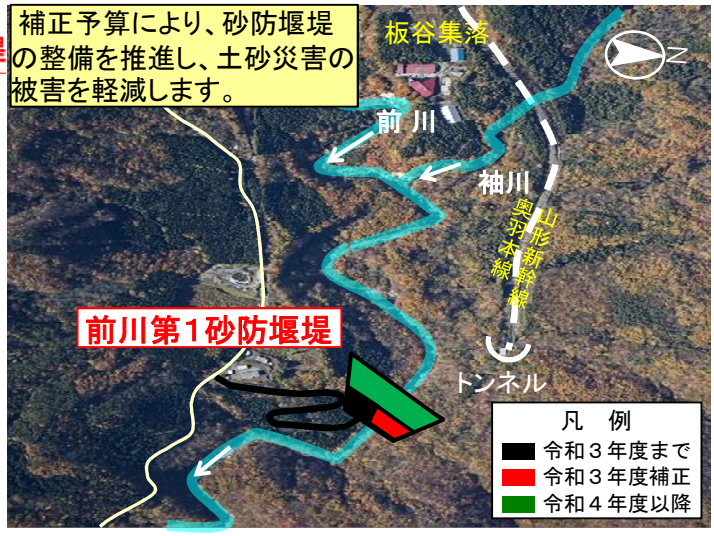
※上記の事業費は、当該水系（福島県・山形県）全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

流域治水の取り組みを推進するため、土砂・洪水氾濫対策として砂防堰堤を整備し、早期に安全性の向上を図ります。





補正予算により、砂防堰堤の整備を推進し、土砂災害の被害を軽減します。

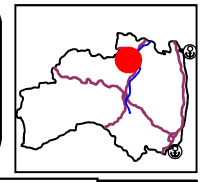


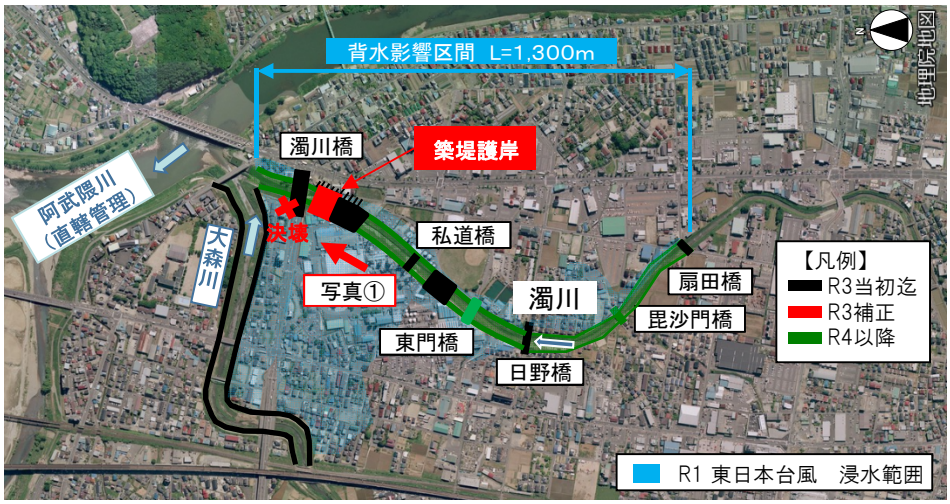
濁川大規模特定河川事業

補正予算事業費
２１０百万円

継続	福島県福島市	河川	補助

令和元年東日本台風に伴う豪雨による被害等を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、築堤・護岸等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。





浸水被害状況



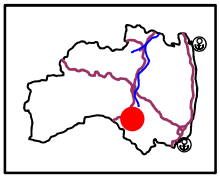
補正予算により、築堤・護岸等を実施し、事業の早期完成を目指します。

千五沢ダム再開発事業

補正予算事業費
193百万円

継続	福島県石川郡石川町	河川（ダム）	補助

千五沢ダム再開発事業は、かんがい専用ダムの既設洪水吐きを改築して治水機能を付加し、洪水調節、流水の正常な機能の維持を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。





［ダム全景（上流から望む）］



［千五沢ダム完成予想図］

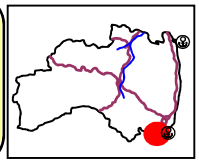
補正予算により、管理設備工事等を推進し、千五沢ダム再開発事業の早期完成を目指します。

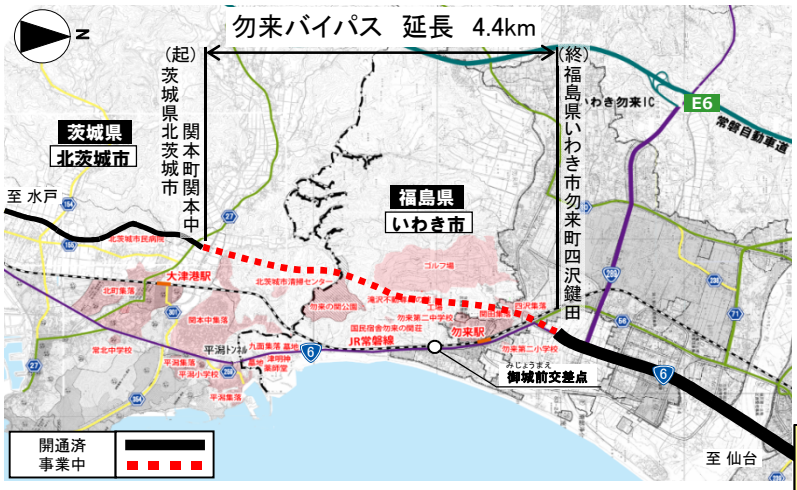
国道6号　勿来バイパス

補正予算事業費
400百万円

継続	福島県いわき市	道路	直轄

国道6号　勿来バイパスは、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路ネットワークの整備等を推進します。







▲国道6号（御城前交差点付近）の渋滞状況

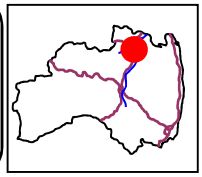
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

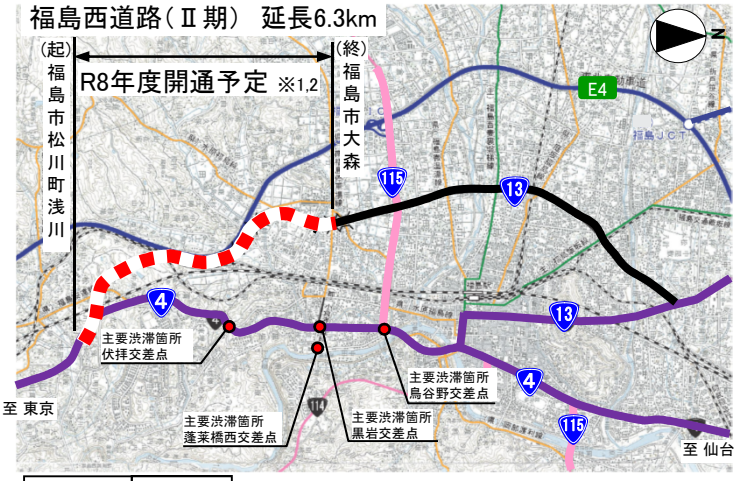
国道13号　福島西道路（Ⅱ期）

補正予算事業費
780百万円

継続	福島県福島市	道路	直轄

国道13号　福島西道路（Ⅱ期）は、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路ネットワークの整備等を推進します。





※1：トンネル工事が順調に進んだ場合
※2：用地買収が順調に進んだ場合



▲国道4号の交通混雑状況

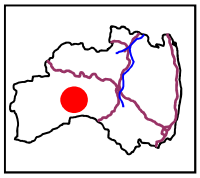
補正予算の充当により、改良工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

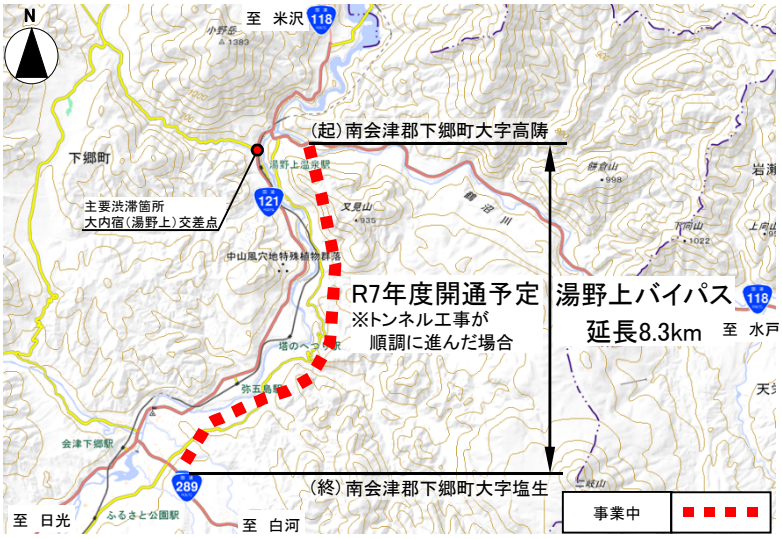
国道121号　湯野上バイパス

補正予算事業費
200百万円

継続	福島県南会津郡下郷町	道路	直轄

国道121号　湯野上バイパスは、会津縦貫南道路の一部を構成し、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲国道121号の交通混雑状況

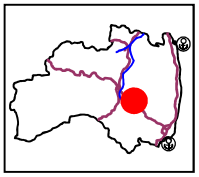
補正予算の充当により、改良工事を実施することで早期開通に向けて着実に事業を推進します。

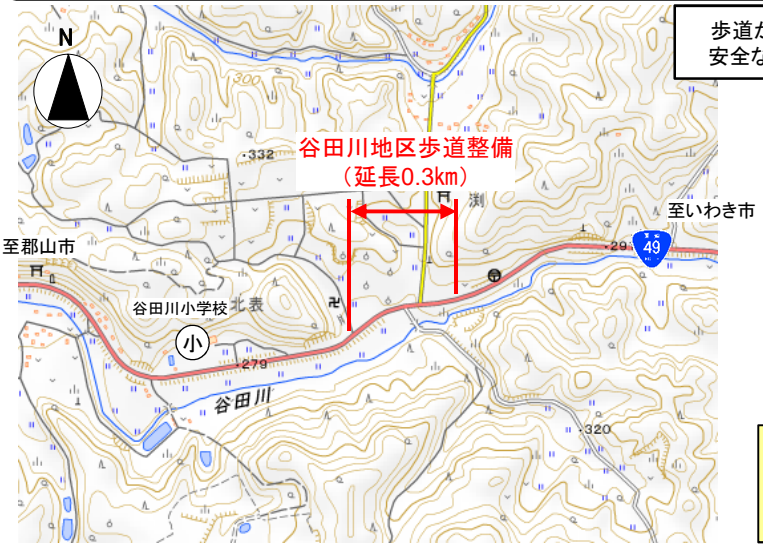
国道49号　福島49号交通安全対策(谷田川地区歩道整備)

補正予算事業費
100百万円

継続	福島県郡山市	道路	直轄

小学校の通学路である当該箇所は、歩道が狭隘であり、安全な通行に支障を来していることから、歩道を拡幅整備します。
（今年度、関係者と実施した通学路合同点検による要対策箇所にも選定）







▲歩道の利用状況

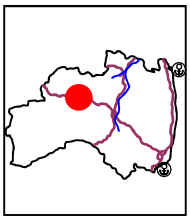
補正予算の充当により、歩道の改良・舗装工事を実施することで早期完成に向けて着実に事業を推進します。

国道49号　福島49号電線共同溝（亀賀地区）

補正予算事業費
200百万円

継続	福島県会津若松市	道路	直轄

亀賀地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止するため、市街地の緊急輸送道路であり、災害拠点へのアクセスに重要な区間における無電柱化を推進します。







▲ 国道４９号の電柱状況

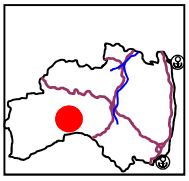
補正予算の充当により、本体工事を実施し、無電柱化を推進します。

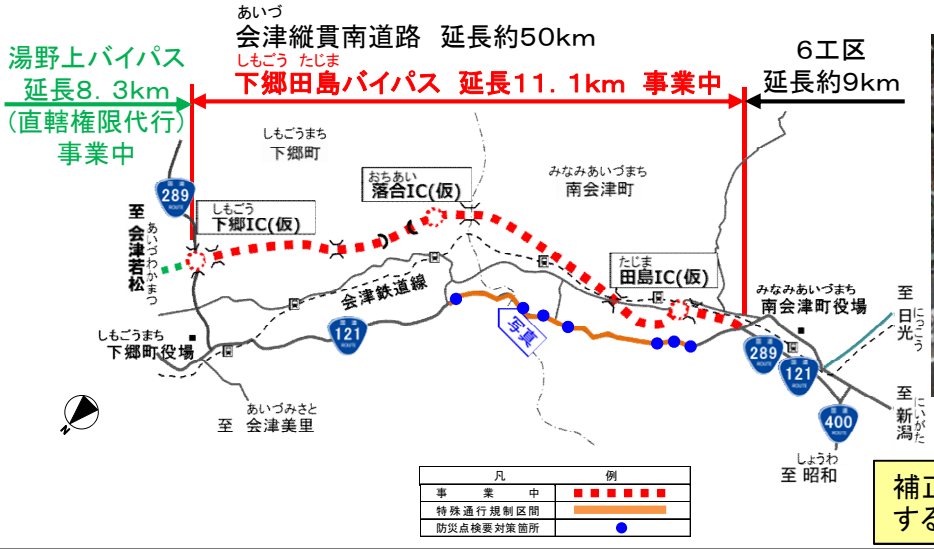
国道121号　下郷田島バイパス

補正予算事業費
673百万円

継続	福島県南会津郡下郷町～南会津町	道路	補助

国道121号　下郷田島バイパスは、地域高規格道路「会津縦貫南道路」の一部を構成し、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。







▲落石による通行止め状況

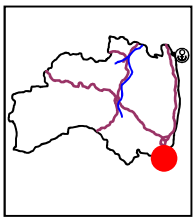
補正予算の充当により、改良工事等を実施することで着実に事業を推進します。

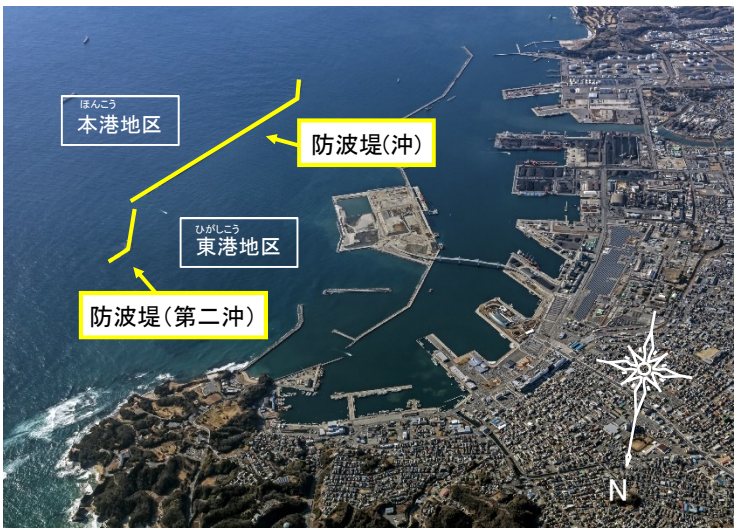
小名浜港　国際物流ターミナル整備事業

補正予算事業費
1，125百万円

継続	福島県いわき市	港湾	直轄

小名浜港において防波堤の整備を推進し、港内の静穏性を向上させるとともに、船舶の避泊水域を確保して航行船舶の安全確保を図ります。







▲防波堤整備の様子（ケーソン(※)据付）

※ケーソン：防波堤を形成するコンクリートの箱

補正予算の充当により、防波堤整備を推進することで、避泊水域や港内の静穏性等の早期確保を図ります。

3. 災害復旧等（直轄）

（1）主要事業一覧

①青森県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正予算 事業内容	分類	備考
道路	直轄	国道279号 小赤川橋災害復旧事業	むつ市	ー	調査設計、 支障物移転、 橋梁工事	④	P61

②宮城県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	阿武隈川下流 河川大規模災害関連事業	柴田町、角田市、 丸森町	R6	河道掘削	④	P61
河川	直轄	吉田川　河川大規模災害関連事業	東松島市、松島町 大崎市、大郷町、 大和町、大衡村	R6	河道掘削、 堤防整備	④	P62
道路	直轄	国道349号 丸森地区災害復旧事業	丸森町	ー	調査設計、 用地補償、 支障物移転、 改良・橋梁工事	④	P62

③山形県

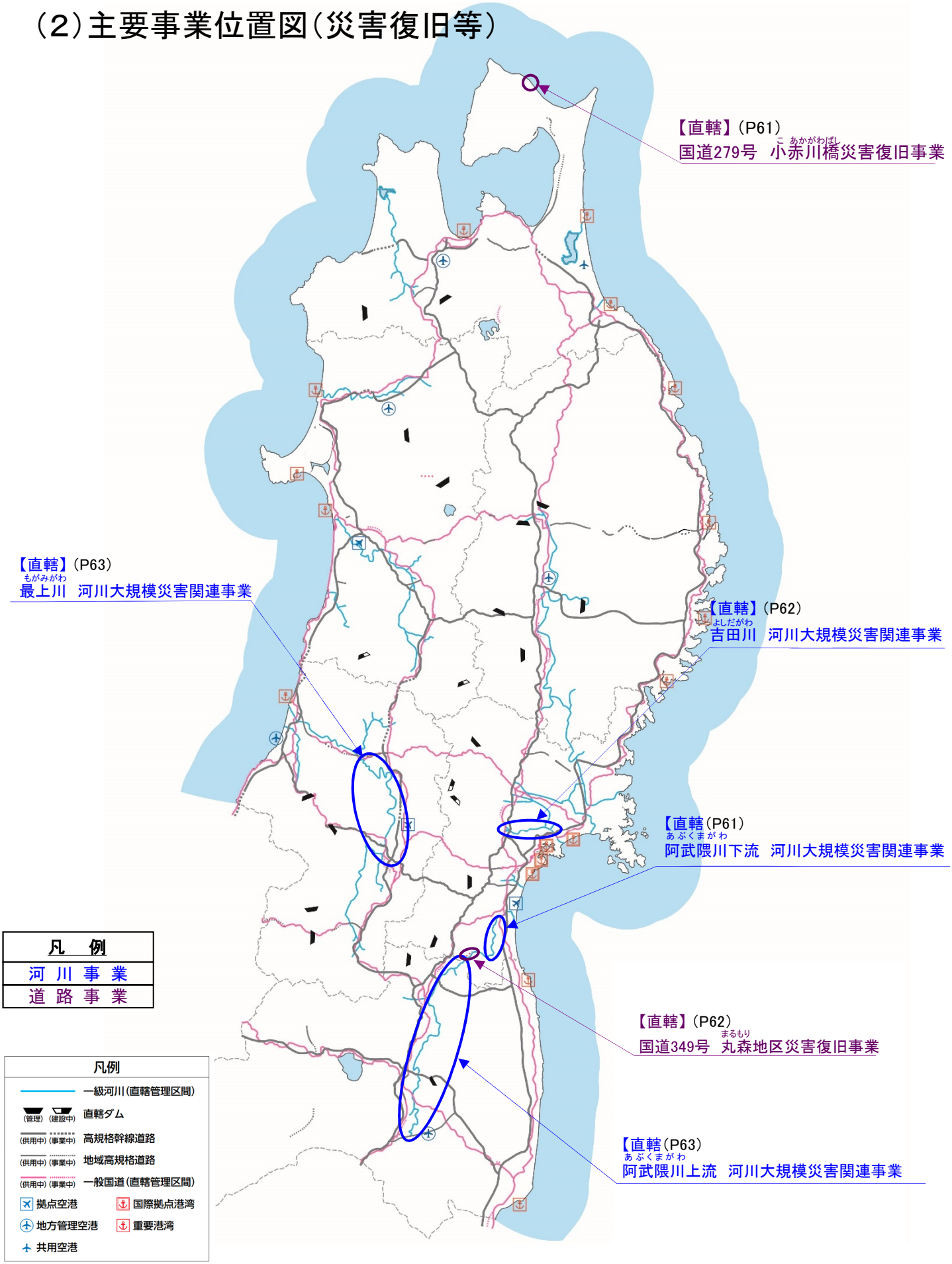
		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	最上川　河川大規模災害関連事業	新庄市、戸沢村、 大蔵村、舟形町、 尾花沢市、 大石田町、 村山市、東根市、 河北町、天童市、 寒河江市、大江町	R11	河道掘削、 堤防整備	④	P63

④福島県

		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	補正予算 事業内容	分類	備考
河川	直轄	阿武隈川上流 河川大規模災害関連事業	伊達市、桑折町、 国見町、福島市、 本宮市、郡山市、 須賀川市、玉川村、 鏡石町、矢吹町	R10	河道掘削、 橋梁架替	④	P63

※分類は次のとおり
①新型コロナウイルス感染症の拡大防止
②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
④防災・減災、国土強靭化の推進など安全・安心の確保

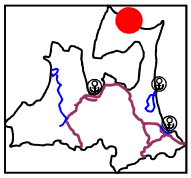
（2）主要事業位置図（災害復旧等）

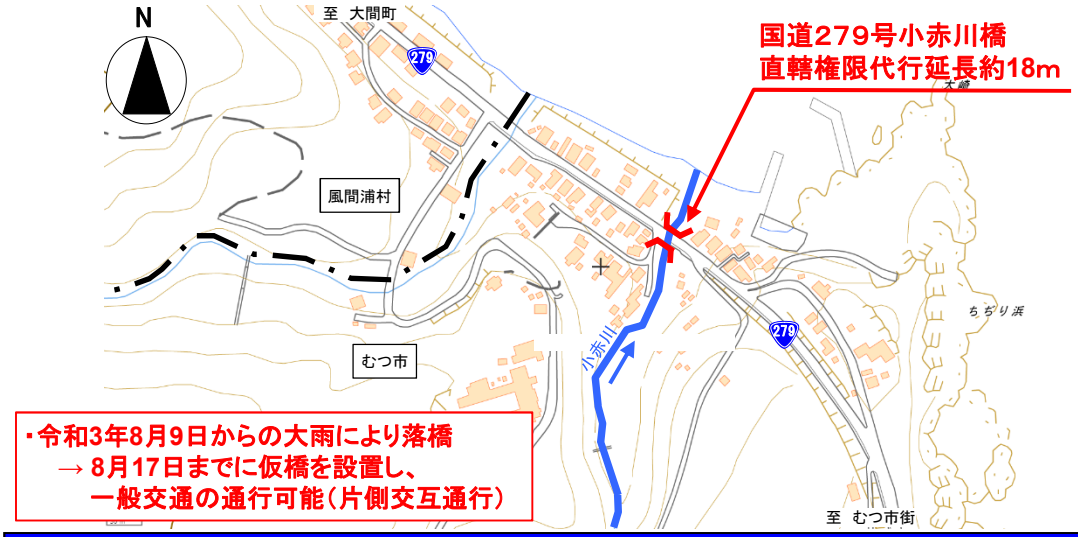


国道279号　小赤川橋（こあかがわばし）災害復旧事業

新規	青森県むつ市	道路	直轄

令和3年8月大雨により被災した青森県むつ市内の「国道279号小赤川橋（青森県管理）」については、国土交通省の直轄権限代行により災害復旧事業を進めます。






小赤川橋の被災状況（全景）

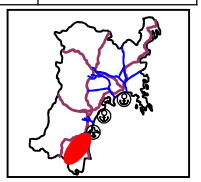

P1橋脚の被災状況（沈下）

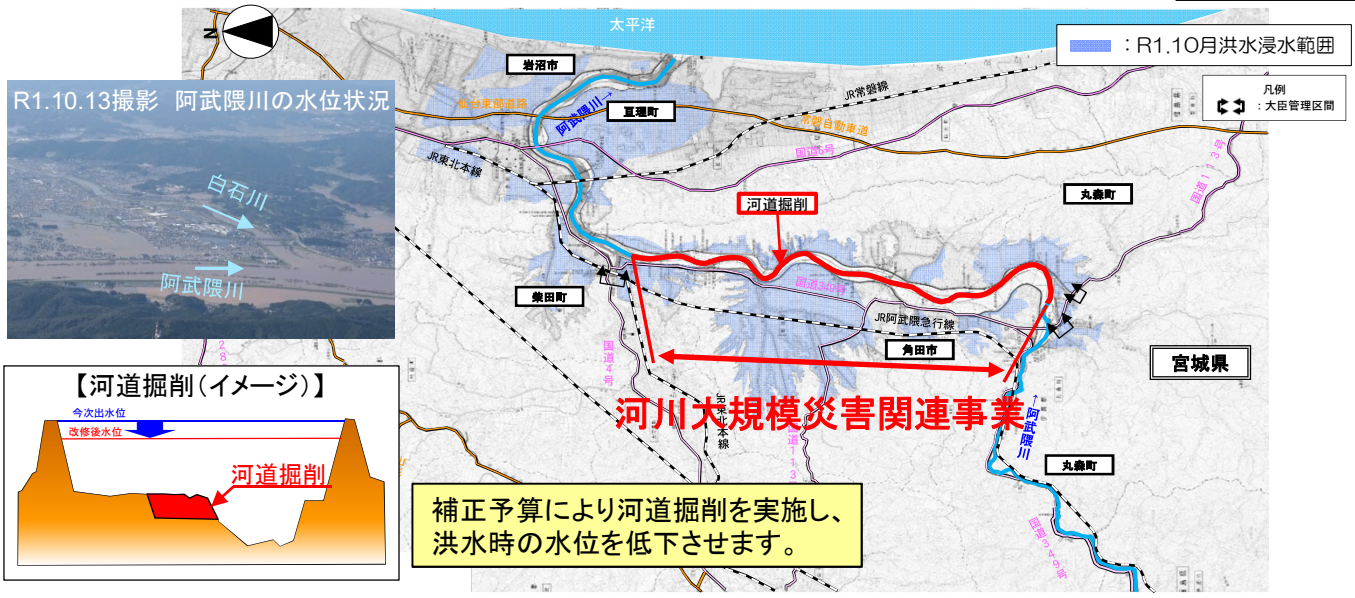
阿武隈川（あぶくまがわ）下流　河川大規模災害関連事業

補正予算事業費
1，980百万円

継続	宮城県柴田郡（しばたぐん）柴田町（しばたまち）、角田市（かくだし）、伊具郡（いぐぐん）丸森町（まるもりまち）	河川	直轄

令和元年東日本台風に伴う洪水により、阿武隈川下流部では支川氾濫や内水等が発生するなど、流域全体で甚大な浸水被害となったことから、本川・支川の抜本的な治水対策を推進します。



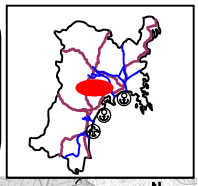


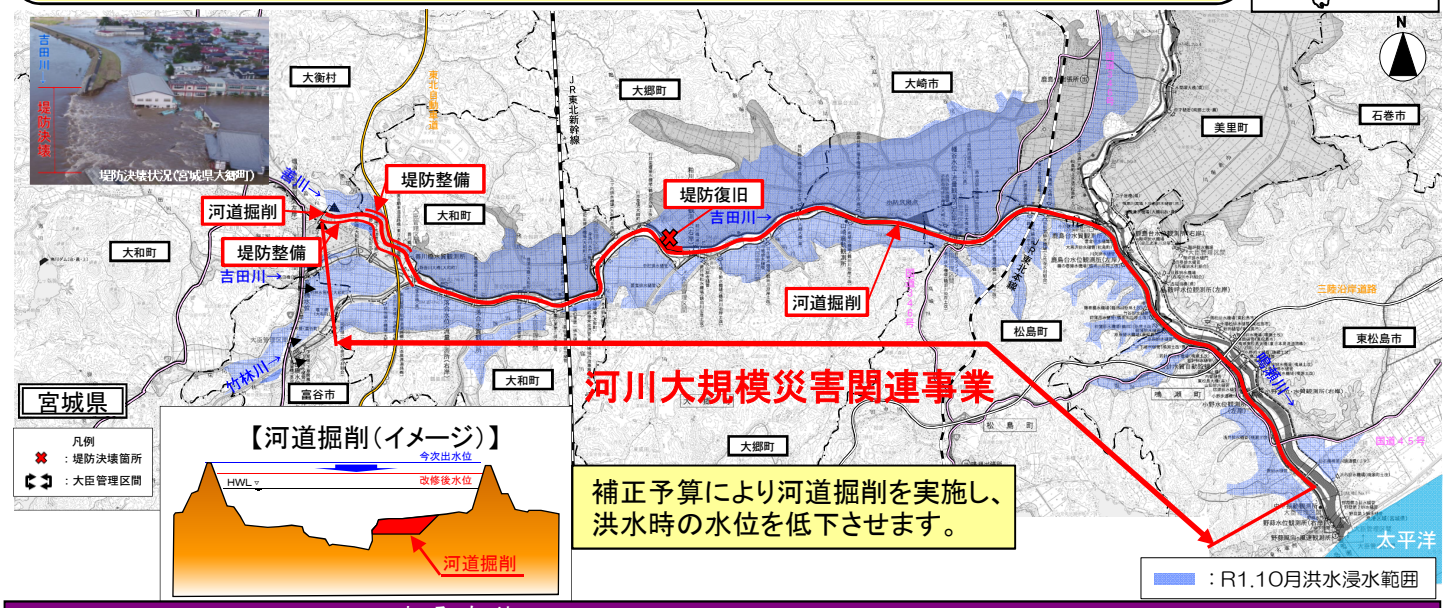
吉田川 河川大規模災害関連事業

補正予算事業費
5，758百万円

継続	宮城県東松島市、松島町、大崎市、大郷町、大和町、大衡村	河川	直轄

令和元年東日本台風に伴う洪水により、吉田川では越水等が発生し、本川や支川では堤防決壊等が発生するなど、流域全体で甚大な浸水被害となったことから、大規模氾濫被害の軽減に向けた治水対策を推進します。

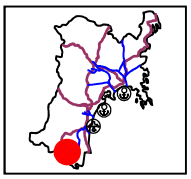


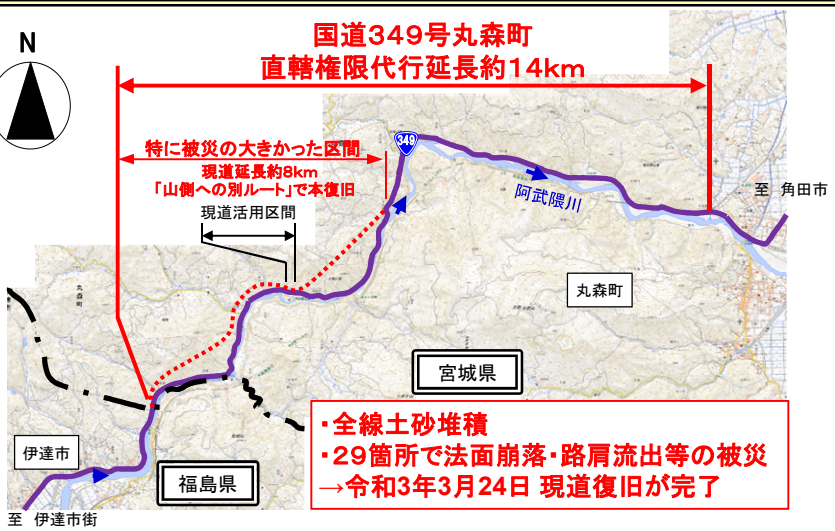


国道349号　丸森地区災害復旧事業

継続	宮城県伊具郡丸森町	道路	直轄

令和元年東日本台風により被災した宮城県丸森町内の「国道349号（宮城県管理）」については、国土交通省の直轄権限代行により災害復旧事業を進めております。特に被災の大きかった区間において、「山側への別ルート」での本復旧による再度災害の防止を推進します。






国道349号の冠水状況

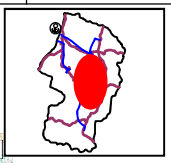

国道349号の被災状況

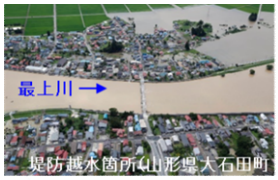
最上川　河川大規模災害関連事業

補正予算事業費
4，046百万円

継続	山形県新庄市、戸沢村、大蔵村、舟形町、尾花沢市、大石田町、村山市、東根市、河北町、天童市、寒河江市、大江町	河川	直轄

令和2年7月豪雨に伴う洪水により、最上川では、越水、溢水が発生し、流域全体で甚大な浸水被害となったことから、抜本的な治水対策を推進します。







：R2.7月洪水浸水範囲

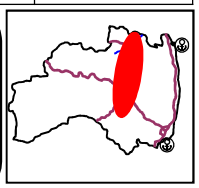
補正予算により河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。

阿武隈川上流 河川大規模災害関連事業

補正予算事業費
5，626百万円

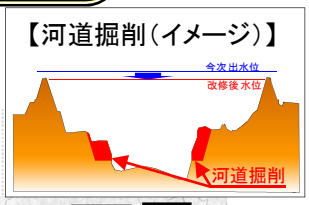
継続	福島県伊達市、桑折町、国見町、福島市、本宮市、郡山市、須賀川市、玉川村、鏡石町、矢吹町	河川	直輪

令和元年東日本台風に伴う洪水により、阿武隈川では越水・溢水が発生し、本川上流部や支川では堤防決壊等が発生するなど、流域全体で甚大な浸水被害となったことから、本川・支川の抜本的な治水対策を推進します。





補正予算により河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。



河川大規模災害関連事業

：R1.10月洪水浸水範囲